



太平洋と日本海 二つの海を持つまち

広
報

やくも

大きく育って、帰ってきてね！

ユーラップ川自然体験学習会
鮭の稚魚観察会

※詳細は29ページ

平成30年
2018

4

Vol.151

平成30年度 町政執行方針



3月8日から開催された町議会第1回定例会において、岩村町長が、平成30年度の町政執行方針と予算編成概要を述べましたので、お知らせします。

平成30年町議会第1回定例会の開会にあたり、私のまちづくりの臨む方針と平成30年度予算概要を申し上げます。私は、昨年の10月の町長選挙において、多くの町民の皆さまから温かいご支援、ご厚情をいただき、無投票により2期目の八雲町の4年間のかに取りを再度任されました。これまで皆さまから寄せられました多くの期待をしっかりと受け止め、自らトップセールスマンとして、企業訪問や大学など多方面にわたって八雲町の情報発信をしてまいりました。今、その成果が徐々に芽を出し始めておりますが、今後も種をまき続け大きく実り、活気あふれる八雲町となるよう全力をもって邁進する覚悟でございます。

八雲町のまちづくりは、町民憲章を基本理念とし、八雲町自治基本条例に基づき協働のまちづくりを推進しております。平成28年度から策定を進めてまいりました「第2期八雲町総合計画」もできあがり、いよいよ平成30年度から計画がスタートいたします。総合計画では、『八雲発！自然と人を未来へつなぐ』を将来像に掲げ、計画実現のため、5つの基本目標を定めて取り組んでまいります。向こう10年間の計画ではありますが、八雲町の20年、30年後の長期的な展望に立って、地域住民が将来に向かって夢と希望をもって、安心して暮らすことができるまちを目指し、計画を推進してまいります。

少子高齢化、人口減少が加速する現状にあって、これらの課題解決に向けて、雇用の創出につながる産業の活性化、若者が安心して子育てができる環境の充実が重要であると考えております。

平成30年度においては、子育て家庭を支援する施策として、学校給食費の無料化を実施するとともに、保育料の軽減を図ってまいります。

また、高齢者の生きがいづくりと健康寿命促進の観点から、スポーツ施設共通利用券を導入して、利用負担の軽減を図ってまいります。

現在、民間企業により鉛川地区と熊石大谷地区で地熱発電に向けた調査が進められているほか、昨年11月に発表された蓄電池併設型としては、日本最大級の太陽光発電所建設が、5月から本格的に始まります。また、畜産バイオガス発電など、環境にやさしい再生可能エネルギーの導入を促進するため、関係機関との調整など支援してまいります。

八雲町の特産品を贈呈する「ふるさと応援寄附金奨励事業」については、平成29年度は前年度を上回る寄附件数、金額となっております。返礼する特産品のさらなる充実に努めるとともに、引き続き全国に呼び掛けてまいります。

地域で安心して暮らしていくためには、医療の充実が何よりも重要であります。

八雲総合病院は、中央棟の全面改築と南棟、東棟の内部改修、外構工事も終わり、昨年5月にグランドオープンしました。整形外科に人工関節センターを設け、患者数も大幅に増加しております。地域センター病院として常勤医の確保に努め、地域住民をはじめ、近隣町の期待と信頼に応えるため、職員一丸となって最善の努力をしてまいります。

熊石国保病院は、医師2名体制が維持されることとなり、熊石地域はもとより、近隣地域からも信頼される医療機関として安定経営に努め、今後においても地域医療の充実に努めてまいります。

平成30年は、北海道命名150年と八雲町第2期総合計画スタートと記念すべき節目の年でもあります。目指すべき目標に近づくためには多くの困難があると思いますが、町民と議会、行政が互いに知恵と力を合わせ、課題解決に向かって進むことが何よりも重要であります。

将来にわたって持続可能な八雲町実現のため、議員ならびに町民皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

以下、第2期八雲町総合計画の基本目標ごとに、基本的な考えと具体的な方針を申し上げます。

1. 八雲の自然と調和 する安心・安全な 都市基盤整備

(1) 土地利用の推進

将来の人口減少・少子高齢化対策として、持続可能でコンパクトな市街地形成と都市機能の誘導を図るため、昨年に引き続き立地適正化計画の策定に向け取り組んでいきます。また、平成42年度北海道新幹線開通に向け、新八雲（仮称）駅周辺整備計画と整合性のとれた都市計画区域の拡大検討を進めていきます。

役場本庁舎は、昭和36年に建設され築50年以上が経過し、老朽化が進んでおり、災害対策活動の中枢拠点に必要とされる耐震性能を満たしていないことから、役場庁舎移転改築に向けた取り組みを進めていきます。

(2) 自然環境の保全

豊かな自然資源に恵まれたまちとして自然環境を保全し、適切な森林の整備と野生生物の保護・活用に努めていきます。

また、環境保護、公害防止、地球温暖化対策に努めていきます。平成29年度に改訂

した「八雲町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」で定めた温室効果ガス排出量の削減目標を達成するため、温室効果ガスの排出状況を適切に把握し、省エネ・省資源を推進していきます。

ヒグマやエゾシカなどの有害鳥獣対策は、関係機関・団体・住民組織の理解を得ながら、猟友会の協力のもと総合的かつ安全性を重視した対策を実施し、ハンター後継者の育成に対する支援も実施していきます。

(3) 市街地および 集落の環境整備

道路の整備となる3.4.2出雲通街路整備事業は、平成30年度に第二期工事の認可を受け事業着手となりますので、早期完成に向けて予算確保を要請していきます。

町営住宅の整備・改修は、公営住宅等長寿命化計画に基づき、出雲町C団地5棟25戸の建替建設に向けた基本・実施設計を行っていきます。

空家等対策は、危険な建物と判断された特定空家の解体・撤去費への補助制度、子育て世帯が空家を取得してリフォームする場合の補助制度を活用し、空家等の減少を目指す。

指すとともに、子育て世帯への支援を行っていきます。

航空自衛隊基地は、地域経済への波及のみならず町の振興にさまざまな関わりを持つとともに、災害時における支援活動など町民生活と密接な関係にあります。自衛隊基地の有効活用、現部隊の維持と新たな部隊の配置を目指し、また、防衛施設周辺整備事業の拡充等についても引き続き要請活動をしていきます。

(4) 道路網の整備

国道229号線の沿岸部の高波・越波対策は、要望箇所の早急な整備と、国道5号および277号、各道路の整備促進など、引き続き関係機関へ要望活動をしていきます。

町道については、平成29年度に着工した八雲総合病院へのアクセス道路となる東雲幹線道路改良事業を完了させるほか、経年劣化や凍上により舗装のひび割れや隆起している路線は、損傷度合や交通量を考慮し、計画的に道路改良を実施していきます。

橋梁については、「橋梁長寿命化修繕計画」により、効率的な修繕を実施し、維持管理コストの縮減を図り、定期点検の適正な実施により安全性の確保に努めていきます。

(5) 交通体系の整備

北海道新幹線札幌開業に向けた普及・啓発活動を沿線自治体、各期成会および関係機関と連携しながら取り組み、新幹線建設工事の円滑な推進に努めていきます。

北海道新幹線新八雲（仮称）駅が春日地区に設置される予定ですが、駅周辺地区における土地利用計画、交通計画・周辺のデザインなどを含めた整備基本計画の策定を実施していきます。

少子高齢化・人口減少が進展していく中であって、買い物や通院などの移動手段の確保は重要な課題であることから、八雲町全体の地域公共交通のあり方について、地域公共交通網形成計画の策定を含め、検討を進めていきます。

(6) 上・下水道の整備

水道事業は、「八雲町水道事業ビジョン」に基づき、安全で良質な水道水を安定的に供給し続けていくために、老朽化した井戸や配水管の更新・施設の延命化を図るため全計画の策定を進めていきます。

なお、平成30年度より八雲地域簡易水道事業と上水道事業を統合し、より効率的で健全な事業運営に努めていきます。

下水道事業は、八雲地域では、八雲下水浄化センターの長寿命化事業により、平成30年度は水処理施設機械設備の更新を行います。熊石地域では、鳴神地区の管渠新設工事が、平成30年度で完了します。今後の整備は人口動態や費用対効果を検討し、適正な施設整備に努めていきます。

落部地区農業集落排水事業は、排水処理施設の長寿命化を図るために必要な調査、計画を策定していきます。また、下水道整備区域外は、合併浄化槽による水洗化の推進を図っていきます。

熊石地域簡易水道は、引き続き老朽管更新のための配水管布設替工事・相沼泊川地区浄水場整備工事を行い、水道水の安全・安心・安定的な供給を図っていきます。

真萩ポンプ場は、長寿命化計画に基づき、前年度に引き続き電気計装設備の更新を行い、その他機械機器関係も、計画的な維持補修を行い、施設の長寿命化を図っていきます。

(7) ごみ処理等の環境整備

ごみを資源として活用する「ごみゼロ社会」の実現は長年の課題・究極的な目標であり、町でも目指すべき目標としています。

平成30年度からは、可燃ごみから固形燃料を製造する「ごみ固形燃料(RDF)化事業」の具体的実施方法について検討を進めていきます。

また、下水道汚水・し尿・浄化槽汚泥の処理一元化を行うための汚水処理施設共同整備事業(ミックス事業)は、平成30年度より施設の整備工事を行っています。

(8) 緑化・環境美化の推進

年間70万人以上の来園がある道立噴火湾パノラマパークは、美しさ・楽しさ・安全を三本柱に、自主イベントの充実を図り、管理運営に努めていきます。

町内各公園は、引き続き町内会等の協力を得ながら、子どもたちがいつでも安全に遊べるよう、遊具などの点検を定期的に行い、適正な維持管理に努めていきます。



(9) 防犯・交通安全の推進

地域住民の安全、安心を守る町所有の施設や公園、学校敷地内の防犯灯LED化を進め、維持管理の軽減と地球温暖化対策を図っていきます。

地域住民が、犯罪や交通事故に巻き込まれないよう、防犯協会や自主防犯パトロール隊・関係団体との連携を強化し、近年の犯罪傾向を考慮した啓発活動や各種運動を推進していきます。

オレオレ詐欺に代表される特殊詐欺や、悪質商法での消費者トラブルなど複雑で高度化する中、広域化による消費生活相談体制などを継続し、住民へのきめ細やかな情報提供や学習機会の充実に努めていきます。

(10) 消防・救急体制の充実

さまざまな災害発生時での消防力の強化を拡充するため、地域で活躍する消防団員の確保、安全装備品や消防水利の整備、老朽化した消防車両・格納所の整備、熊石地域の消防無線不感地帯の解消を計画的・効果的に実施していきます。

救急救助の強化・充実を図るため、救急車両の更新・救助資器材等の計画的な整備、高度な知識・技術・判断力やさらなる意識の高揚を得るための研修会や講習会への参加、さらに常に最新の消防・救急、防災対策について上部教育機関での受講など、職員の再教育に努めていきます。

火災予防などの推進については、避難体制のあり方や高齢者に分かりやすい防火対策などを講習会や防火訪問等により、意識の高揚に努めていきます。

(11) 防災体制の強化

地域防災計画など諸計画の見直しや策定を行い、地域ごとの避難訓練などの実施に努めていきます。

また、災害時備蓄計画を見直し、必要性の高い物資の備蓄を進めて各種災害協定の締

結を推進し、緊急時対応の整備をしていきます。

熊石地域は、閉校施設を含め、学校施設全てが避難所に指定されているため、現況施設の状態を把握し、災害時に有効活用できるように、維持管理に努めていきます。また、防災行政無線デジタル化への更新整備が平成29年度で完了し、さらなる安心・安全のまちづくりのため、引き続き北海道立総合研究機構と連携・協力し、防災力の向上を図ります。

2. 八雲の豊かな資源を活用した産業振興

(1) 農林業の振興

農業の持続的な発展が図られるよう、社会情勢の変化に対応した「足腰の強い産業」に育てるための政策と、農

業・農村が有する多面的機能維持に関する政策を柱に、国や北海道の制度を積極的に活用しながら、生産者や関係機関、団体が一体となり、地域課題の解決に取り組んでいきます。具体的には、農地の集積を図り、農業基盤整備、新規就農者や協業型法人など多

様な担い手の育成確保、個別経営体の生産の拡大・所得増に向けた取り組みを推進し、農作業受託組織などの経営基盤確立の支援を進めます。

また、環境に配慮した家畜ふん尿処理対策の計画調査、バイオマス資源の有効利用検討、家畜衛生対策の強化、新規農作物の導入・拡大に向けた取り組みの継続、都市と農村の交流人口拡大に向けた地域農畜産物のブランド化・消費の拡大対策などを進めていきます。

林業は、民有林や町有林の適正管理に努め、森林認証制度の活用、森林への理解を深める木育活動などを実施していきます。また、公共建築物などへの地域材利用の拡大、林業施業の集約化、機械化を通じた効率的な森林整備、生産基盤としての路網整備を推進していきます。



(2) 水産業の振興

主力であるホタテ養殖漁業が、稚貝の生育不良や大量への死の発生、度重なる台風被害に見舞われ、大幅な減産となり、堅調に推移していた中国などへの輸出も動きが鈍く、出荷最盛期をむかえ価格にも影響が表れるなど、一層厳しい経営が予想されます。

また、漁船漁業では海洋環境の変動により、イカやスケトウダラの不漁、秋サケは価格面で好調でしたが漁獲量は低迷し、大変厳しい状況です。こうした中で、地先・秋サケなどの回遊資源の回復や生産増大に向けた取り組みが重要であり、関係団体と連携して、安定生産に向けた資源づくり、漁場造成・資源管理を進め、海洋環境の変化やザラバヤなど有害生物への対策や生育阻害要因の原因究明など、引き続き関係機関へ要請してまいります。

また、今後も、台風・低気圧災害等に対する防災・減災対策など災害に強い漁業地域をつくり、安定的で持続可能な漁業を推進してまいります。

熊石地域では、北海道大学水産学部と共同で海洋深層水を活用した研究事業に取り組み、水産業・地域の活性化の

ため事業を推進してまいります。

水産物の消費流通対策では、産地として消費者に安全・安心な水産物の供給を最優先に、漁業者が主体となり消費拡大に向けた愛食運動の展開や6次産業化について推進してまいります。

また、担い手や漁業就労者対策、水産加工業の振興などさまざまな角度で支援し、漁港整備事業では、これまでの老朽化対策に加え、防災・防犯・衛生面など機能向上に向けて要請してまいります。

(3) 商工業の振興

八雲町の商工業者の大多数が小規模事業者ですが、地域経済の担い手として、非常に大きな存在です。

一方、将来を見据えると、事業所や就業者数、生産規模の維持について、非常に厳しい状況が想定されています。この事態に対応するため、既存事業者の円滑な事業承継や、新たな事業活動の展開など多面的な取り組みを促すことが重要です。このため、八雲町でのビジネスに関心のあ

る町外企業との連携促進、町内外からの設備投資、新たなビジネスチャレンジへの総合的支援施策を、商工会など産

業・経済団体とともに検討し、具体化に努めてまいります。

熊石地域で展開する海洋深層水事業は、新たな事業展開を模索し、引き続き企業誘致活動に取り組んでまいります。

(4) 観光の振興

八雲町の経済基盤を支えるためには、他地域とは異なる「価値」の提供により域際収支の改善が重要です。

「観光」や「食」を中心とした「物産」は、八雲の地域特性を比較的表しやすく、また、外貨獲得に直結しやすい分野です。これまで培った観光や物産振興の手法を、さらに見直し、3年前から開始した近隣4町連携の取り組みも、より経済施策として進められるよう工夫して取り組んでまいります。

熊石地域では、道南休養村を中心に、観光客等・交流人口の拡大に努めてまいります。

(5) 雇用の創出と雇用環境の向上

少子高齢化や人口減少が加速する中、八雲町における産業の担い手不足、町外への労働力の流出が大きな課題です。この課題を各産業の課題とするだけでなく、産業・経済

団体と町が一丸となり、新たな視点による総合的な解決策を作り出すことが必要です。

このため、産業人材の町外への流出を防ぎ、町外からの産業人材を獲得するための仕組みづくりを進めてまいります。

また、地域に根差した既存企業、地域産業の発展に資する新規事業などに対する支援により、雇用の創出や雇用環境の向上に、産業振興の面からも取り組んでまいります。

(6) 再生可能エネルギーを活用した産業の振興

再生可能エネルギーは、地球環境の保全、産業の振興や住民福祉の向上において有効な地域資源です。町では「八雲町再生可能エネルギー導入促進ビジョン」を平成28年度に策定し、さまざまな取り組みを実施しており、今後も導入を進める中で、産業コストの低減、熱利用などによる新産業の創出などに結び付け、適正な設備導入の在り方や、立地企業による地域貢献の具体化に向けた調整などの検討も進めてまいります。

3. 誰もがいきいき暮らせる健康・医療・福祉の推進

(1) 健康づくりの促進

地域の健康意識の高揚と健康づくりに取り組むための知識の普及啓発に努めてまいります。

また、町民が自分の健康状態に関心を持ち、疾病の早期発見・早期治療、生活習慣病の予防・改善を行うことができるよう各種健(検)診受診率の向上を図ってまいります。

特に、子宮頸がん・乳がん検診は、受診率向上を目的に一定年齢の対象者へ無料クーポン券の配布や集団・個別検診を引き続き実施してまいります。

乳幼児の予防接種は、子どもへの体調に無理なく、また適切な期間に接種を完了できるよう、平成30年度から一部のワクチンを個別接種化し、より安全な予防接種体制を確保してまいります。

(2) 医療体制の充実

八雲総合病院は、平成25年度からの改築工事が終了し、昨年5月にグランドオープンしました。現在の病院経営は、医師など医療従事者の地域偏在が著しく、マンパワーの不足、医療圏人口の減少などが相まり厳しい環境が続いています。医療サービスの向上と持続可能な経営を図るため、引き続き、医師の確保と診療体制の整備に努めていきます。さらに、地域で安心して医療を受けられるよう、病病、病診、保健・福祉サービス機関との連携を強めるため地域医療連携室の新設や、経営管理システムの導入により医療の質と収入の向上、経営の見える化を進め、町民に愛され信頼される病院づくりを進めていきます。

熊石国保病院は、住み慣れた地域で安心して医療の提供を受けられる「かかりつけ病院」として、高齢化する地域住民のニーズに対応した医療サービスや救急医療体制の充実を図り、病院経営の健全化に努めていきます。

(3) 地域福祉の促進

人口減少や少子高齢化が進む中、住み慣れた地域でいつ

までも安心して健やかに暮らすため、お互いを思いやり、支え合うことが必要です。

各町内会や民生委員協議会等関係団体と連携し、地域の人々の結びつきを深めるための声掛けや見守り活動などが推進されるよう支援していきます。また、社会福祉協議会と連携を図り、引き続きボランティア団体の活動支援や地域ボランティアの育成、人材確保への支援に努めていきます。

(4) 高齢者福祉の推進

八雲町の高齢化率は32%を超え、今後も高齢化は進んでいくと想定されます。平成29年度に「八雲町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」を策定し、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して健やかに暮らし続けられる地域社会を目指し、八雲町らしい地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組んでいきます。

高齢者が元気で暮らしていくための介護予防対策として、運動による身体機能の向上などに重点を置いた事業を推進し、リハビリテーション専門職などを活用した自立支援・重度化防止に資する取り組みを進めていきます。

また、単身世帯で支援を必要とする高齢者が増えており、多様な主体による生活支援サービスの充実が求められています。平成30年度からは生活支援コーディネーターを配置し、生活支援の担い手の発掘や地域資源の開発に取り組めます。

さらに、高齢化の進行に伴う認知症高齢者の一層の増加に対応するため、平成29年度より開始した認知症初期集中支援推進事業の本格運用を図り、認知症の早期診断・早期対応に向け、医療との連携を強化し支援していきます。

平成30年度より高齢者に対するスポーツ施設共通利用券の購入費用の一部を助成し、年間を通してスポーツ活動を推進し、高齢者の健康づくり・体力の向上を促進していきます。

(5) 子ども・子育て支援の強化

平成30年度は、子育て支援事業計画の4年目となり、引き続き計画に基づき子育て支援事業を展開し、次期計画（平成32～36年度）策定に向け準備をすすめていきます。子育て支援センターでは、

子育てに関する相談、地域に出向いた活動や未就学児の一時預かり事業のほか、子育てサークルの育成・交流などを通し子育て支援の充実に努め、関係機関との連携協力により不登校やひきこもりなどの子ども・若者の支援に取り組んでいきます。

子ども発達支援センターは、発達の遅れや障がいのある児童とその家族への支援のため、発達相談や療育事業の支援体制の充実を図り、関係機関と連携協力しながら適切な支援に努めていきます。また、「育ちと学びの応援ファイル―カラフル」の活用を推進し、児童の成長にあわせて継続した支援に努めていきます。

児童虐待は、早期発見・早期対応に努め、児童相談所をはじめとする関係機関との連携を図り、児童の安全を確保し、児童が健全に育成されるよう支援していきます。

熊石地域の保育園運営は、保護者などとの情報共有し議論を深め、引き続き具体的な統合に向けた協議をしていきます。

子育て支援を充実させるため、認可保育園、幼稚園の利用者負担金の軽減を図り、引

き続き子育て家庭のニーズに対応した支援策を検討していきます。

(6) 障がい者福祉の推進

第3次八雲町障害者計画の基本理念は、「差別や偏見がなくだれもが平等に共に生きるまち」「安全に安心して暮らせるバリアフリーのまち」

「社会の一員として自立し成長できるまち」の3つを掲げており、障がい者が地域で自立した生活を送ることができるよう、障害福祉サービス、地域生活支援事業の充実および利用の促進に努めていきます。また、障がい者の経済的自立・社会参加の促進の観点から就労支援を推進するため、就労支援事業所などの関係機関と連携していきます。

さらに、障がい者に対する差別や偏見のないまちを目指し、虐待の防止・早期発見に努めていきます。加えて、あらゆる支援の基本となる相談支援は、重要な取り組みであり、積極的に展開していきます。

4. ふるさとを築く教育の充実と文化・スポーツの振興

変化が激しく多様化が進む現在の社会では、自立して生きる力を高め、お互いを思いやり、ともに支え合うことができる子どもたちを育成することが重要です。

さらに、社会で活躍し、輝き続ける子どもたちを育む教育を充実させることは、八雲町の発展につながるものです。

「八雲町教育目標」を共通理念とし、平成30年度からスタートする「第2期八雲町総合計画」に基づき、教育委員会との密接な連携により学校教育・社会教育の質の向上を図り、生涯学習の一層の充実を目指し、八雲町教育の振興に努めていきます。

5. 八雲の自立を実現する協働と行財政運営

(1) コミュニティ活動と交流の促進

町内会組織等は、八雲町自治基本条例に基づく協働のまちづくりを推進するための中

核としてさまざまな活動を行っており、引き続き地域コミュニティ助成を通じて、町内会と行政が連携し活動を推進していきます。

人口減少が進展する中、移住・定住に向けた取り組みは全国的に盛んであり、引き続き、町民や関係機関との連携・協力のもと、町の魅力を発信し、若い世代の定住につなげる施策を推進していきます。また、都市住民を受け入れ、一定期間地域協力活動に従事してもらい、定住・定着を図る「地域おこし協力隊員」を引き続き委嘱して、地域の活性化を推進していきます。

大学の知恵と学生の活力を活かし、住民とともに地域の課題解決や活性化を図る域学連携は、現在、札幌大谷大学、北里大学、日本大学と連携しており、今後は、上智大学、北海道大学と連携協定の締結を予定しています。今後も相互のメリットを探りながら、学術機関との連携、交流を推進していきます。

(2) 住民参画の推進

町民主体の自治を実現する目的で制定した「八雲町自治基本条例」の理念と制度を町政運営にしっかりと浸透さ

せ、情報共有と町民参加を柱とした協働のまちづくりを推進していきます。

また、協働に対する意識の向上、協働のまちづくりを浸透させるため、引き続き「協働のまちづくり推進プラン」を推進していきます。

町民活動団体の連携強化を支援する取り組みを引き続き進め、一人ひとりの町民が大切にされる優しいまちづくりを基本とした、第2次八雲町男女共同参画プランの具体的な事業展開を図っていきます。

(3) 情報・広報体制の充実

今後は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などの普及に続き、全てのモノがインターネットに接続され情報交換されるIoT（モノのインターネット）の時代を迎え、その基礎となるICT（情報通信技術）は、より身近でなくてはならないものです。

インターネットを、電気・ガス・水道に次ぐライフラインと位置づけ、引き続き関係機関等と連携を図りつつ、環境整備を推進します。

これまで、広報誌やホームページで町民との情報共有に努めてきましたが、ICTの進化を背景として、日々変化

する情報発信の在り方に適切に対応するため、ホームページのリニューアルなど、機能性や利便性の向上を図り、情報共有の充実を図っていきます。また、町民とまちづくりに関して意見交換し、意見や提言を得る機会の充実を図っていきます。

(4) 行財政の強化

行財政経営は、「協働」と「改革」を主軸に、町民と行政との情報共有やコミュニケーションを図り、効果的な運営に努め、将来に向けて持続可能な行政経営に向け取り組む必要があります。

効率的で持続可能な行財政を確立するため、八雲町行財政改革大綱に基づき事務事業の見直しなどを引き続き推進していきます。

人口減少社会における公共施設の配置などの在り方を示した公共施設等総合管理計画の基本方針に基づく実施計画を策定し、公共施設などの管理・運営を行っていきます。

また、地方創生に向けて策定した「八雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の3つの基本目標の達成に向け、PDCAサイクルを構築し着実に推進していきます。

ふるさと応援寄附金奨励事業は、魅力ある特産品の品揃えにより、目標を大幅に上回り好調に推移しています。事業の趣旨や内容など明確に募集を検討し、引き続き八雲町のPRと町内経済の活性化、財源確保の観点から、全国に向け発信します。

(5) 広域行政の推進

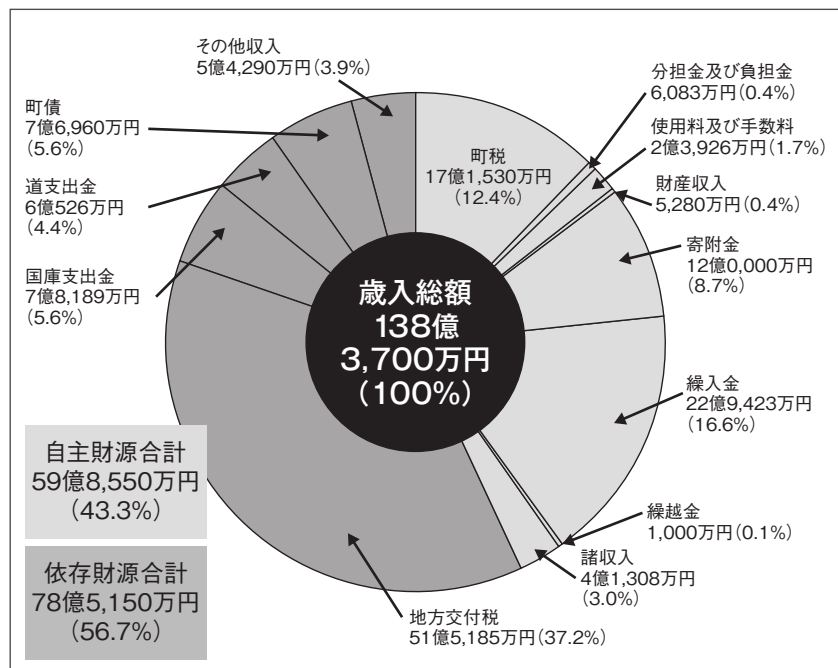
町では、長万部町、今金町、せたな町と連携協定を締結し北渡島檜山4町地域連携事業を中心に、圏域での相互補完と役割分担による連携を推進し地域の活性化を図り、道南北部の中心的な自治体としての役割を担っていきます。また、函館市を中心市として渡島檜山全市町で南北海道定住自立圏を形成し、ドクターヘリの運行などの連携した取り組みを行っており、平成30年度は、次期共生ビジョンの策定年度であり、圏域に必要な機能を確保するための施策について、引き続き連携を図り推進していきます。

の予算

町民1人当たり
816,535円

一般会計 **138億3,700万円**

一般会計歳入



予算編成の概要

新年度の予算編成にあたっては、地方の厳しい経済情勢や、国の地方財政対策を踏まえ、これまでの財政健全化路線を堅持しつつ、新たに策定した町総合計画の着実な実現に向けてその具体化を図ったものであります。特に、平成30年度は、汚水処理施設共同整備事業のほか、中

山間地域総合整備事業、熊石地域水産試験研究推進事業、子育て支援事業の拡充などを予算措置し、強い産業構造と安全で安心したまちづくりを推進するところであります。

その結果、一般会計、特別会計および企業会計を含めた予算総額は、280億3,242万2千円となり、前年度当初予算額と比較し、7,724万5千円の増額となりました。

■一般会計

町の会計の中心になるのが、一般会計です。行政運営の基本的な経費のすべてを計上したもので、町行政の目的を達成するために必要な経費を経理する会計です。行政サービスのほとんどが、一般会計でまかなわれています。

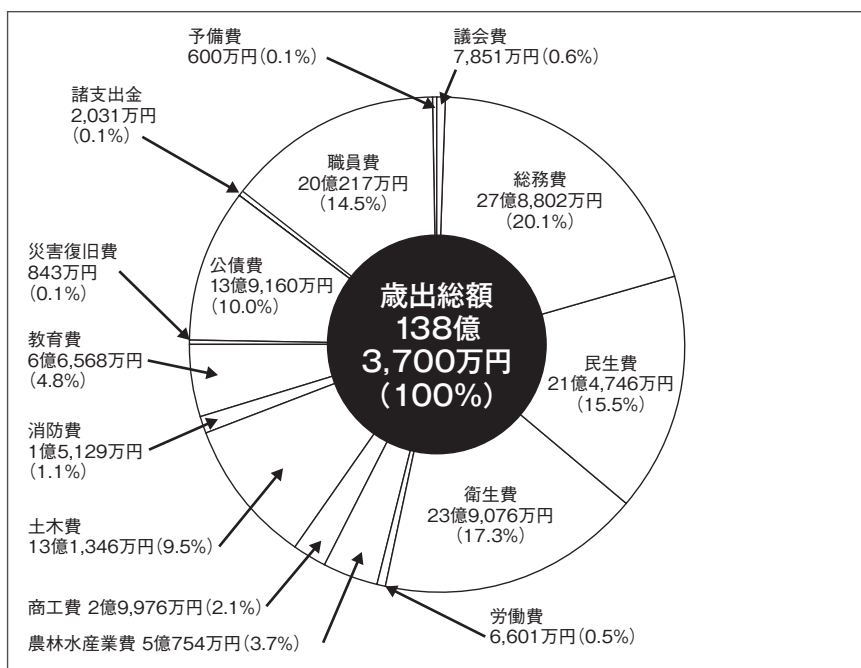
■特別会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充て一般の歳入と区分して経理する必要がある場合など、一般会計とわけて設置される会計のことです。

■企業会計

企業会計は、独立採算性を原則とする企業的色彩の強い事業を行う場合に設置される会計で、公共の福祉を目的とするとともに企業の経済性も求められます。

一般会計歳出


















まちづくり 予算概要

平成30年度

●町民1人当たりの収入と支出

(平成30年度一般会計予算)

町民税  47,559円	固定資産税  41,935円	軽自動車税  2,160円	総務費  164,524円	民生費  126,724円	衛生費  141,081円	農林水産業費  29,951円	商工費  17,689円
町たばこ税  9,351円	入湯税他  217円	土木費  77,508円	教育費  39,282円	公債費  82,120円	職員費  118,150円	その他  19,506円	

町民1人当たりが納める税金は

101,222円

町民1人当たりに使われるお金は

816,535円

※一般会計予算額を平成30年2月末の住民基本台帳人口16,946人で割った額です。

平成30年度会計別予算

(単位:万円)

会 計 別		平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	増 減 額	増減率(%)
一 般 会 計		1,383,700	1,387,000	▲ 3,300	▲ 0.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	300,432	317,980	▲ 17,548	▲ 5.5
	後 期 高 齢 者 医 療	21,709	20,308	1,401	6.9
	介 護 保 険	191,486	186,178	5,308	2.9
	熊 石 地 域 簡 易 水 道	14,448	21,146	▲ 6,698	▲ 31.7
	下 水 道	85,681	76,989	8,692	11.3
	農 業 集 落 排 水	5,521	4,583	938	20.5
	小 計	619,277	627,184	▲ 7,907	▲ 1.3
企 業 会 計	病 院	739,945	712,094	27,851	3.9
	水 道	60,320	69,239	▲ 8,919	▲ 12.9
	小 計	800,265	781,333	18,932	2.4
合 計		2,803,242	2,795,517	7,725	0.3

地方債(借金)の残高(一般会計)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込)	平成30年度(見込)
128億7,542万円	131億9,882万円	133億4,566万円	131億8,521万円	126億6,087万円

基金(貯金)の残高(一般会計)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込)	平成30年度(見込)
58億2,577万円	64億8,767万円	69億6,772万円	78億9,022万円	71億5,572万円

ことしの主な事業

総務費 27億8,802万円

地域おこし協力隊配置事業	3,837万円
北海道新幹線新八雲(仮称)駅周辺整備基本計画策定事業	1,086万円
域学連携推進事業	564万円
北渡島檜山4町地域連携推進事業	171万円
落部公園つつじ祭り補助金	230万円
落部町民センター改修事業	8,376万円
地域会館整備事業	74万円
コミュニティ助成事業	638万円
ふるさと応援寄附金奨励事業	218,353万円
LED街路灯整備事業	5,835万円
災害備蓄品整備事業	99万円
全国瞬時警報システム整備事業	447万円
ホームページ再構築事業	889万円

衛生費 23億9,076万円

道南ドクターヘリ運航事業	243万円
高齢者等インフルエンザ予防接種事業	335万円
町民ドック事業	422万円
脳検診事業	69万円
健康増進事業	1,776万円
がん検診推進事業	31万円
高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業	177万円
浄化槽設置整備事業	1,415万円
病院事業繰出金	106,961万円
国民健康保険事業会計繰出金(経営基盤安定分)	27,564万円

消防費 1億5,129万円

消防自動車整備事業	2,507万円
消防通信施設等整備更新事業	1,252万円

土木費 13億1,346万円

空家等対策事業	1,090万円
道路・側溝等維持改修事業	2,370万円
除雪機械整備事業	3,069万円
道路改良事業	6,500万円
大新線舗装改良事業	3,957万円
東雲幹線道路改良事業	3,800万円
道路橋長寿命化事業	12,000万円
立地適正化計画策定事業	615万円
都市計画区域変更調査事業	428万円
道立噴火湾パノラマパーク管理運営事業	3,960万円
あかしや保育園跡地公園整備事業	1,628万円
真萩ポンプ場改修事業	5,071万円
町営住宅建設事業	5,684万円

民生費 21億4,746万円

冬期福祉手当給付事業	205万円
福祉タクシー助成事業	505万円
高齢者等入浴料助成事業	515万円
寝たきり老人等在宅介護支援事業	7万円
緊急通報体制等整備事業	226万円
高齢者等生活支援事業	429万円
高齢者スポーツ施設利用助成事業	78万円
介護サービス利用者負担軽減事業	706万円
子育て世帯支援事業(保育料軽減)	5,281万円
子ども・子育て支援事業計画策定事業	208万円
放課後児童健全育成事業	3,405万円
子育て支援センター運営事業	1,277万円
子ども発達支援センター運営事業	387万円

農林水産業費 5億754万円

中山間地域等直接支払事業	914万円
経営所得安定対策事業	1,280万円
畜産振興事業(北里八雲牛生産拡大支援事業)	106万円
地域バイオマス産業化推進事業	484万円
基幹農道整備事業	788万円
多面的機能支払交付金事業	2,047万円
中山間地域総合整備事業	10,073万円
有害駆除対策事業	559万円
狩猟免許等取得費補助金	162万円
未来につなぐ森づくり推進事業	2,564万円
民有林造林推進事業	263万円
森林管理道常丹線開設事業	3,000万円
町有林一般造林事業	3,537万円
町有林自力造林事業	952万円
町有林森林認証取得事業	89万円
ホタテ貝養殖漁業経営安定対策事業	6,000万円
やくも大漁秋味まつり補助金	100万円
漁港整備事業	507万円
沿岸漁業経営改善調査研究事業	470万円
ホタテ養殖施設減災対策事業	2,632万円
日本海ニシン栽培漁業定着事業	130万円
ひやま地域サケ増殖事業	120万円
檜山さけ・ます増殖対策事業	74万円
檜山ナマコ栽培漁業定着事業	500万円
ナマコ増養殖事業	274万円
ウニ深浅移植事業	102万円
熊石地域水産試験研究推進事業	554万円
熊石地域ホタテ養殖試験事業	25万円
海洋深層水養殖試験事業	842万円

商工費 2億9,976万円

中小企業育成資金貸付金	16,300万円
再生可能エネルギー導入促進事業	186万円
八雲観光物産協会補助金	215万円
熊石あわびの里フェスティバル補助金	250万円
持続可能な成長を目指した観光振興事業	192万円

教 育 費 6億6,568万円

小中一貫コミュニティスクール導入事業	27万円
地域高校就学支援事業	455万円
外国語指導助手(ALT)配置事業	1,112万円
教員住宅解体事業	1,385万円
教員住宅浴室改修事業	659万円
熊石小学校トイレ改修事業	1,757万円
小牧市・八雲町児童学習交流事業	205万円
八雲山車行列補助金	245万円
八雲さむいべや祭り補助金	127万円
北海道日本ハムファイターズ応援大使事業	201万円
子育て世帯支援事業(学校給食費無償化)	5,967万円
八雲学校給食センター改築事業	1,714万円

公 債 費 13億9,160万円

職 員 費 20億217万円

災害復旧費 843万円

労 働 費 6,601万円

緊急就労対策事業	1,592万円
産業人材確保・育成事業	1,348万円

議 会 費 7,851万円

議会中継システム導入事業	139万円
--------------	-------

特別・企業会計 141億9,542万円

熊石地域簡易水道施設整備事業	8,823万円
公共下水道整備事業	2,190万円
特定環境保全公共下水道整備事業	1,380万円
汚水処理施設共同整備事業(MICS)	20,100万円
農業集落排水処理施設最適整備構想策定事業	588万円
農業集落排水施設整備事業	300万円
総合病院建設改良事業	34,832万円
冷房整備10,031万円	
医療器械器具整備22,196万円	
経営管理システム整備1,058万円	
医療費自動精算機整備788万円ほか	
国保病院建設改良事業	1,067万円
水道施設整備事業	11,047万円

町営住宅入居者募集

【八雲地域】

団 地 名	建築年度	募集戸数	構造・間取・面積	家 賃	浴 室
出雲町B団地(出雲町60-171)	H7	1	1棟5戸重ね建(2F) 2LDK 74.23㎡	23,600円～35,200円	ユニットバス
三杉町団地(三杉町25-18)	S61	1	1棟4戸重ね建(2F) 3DK 71.88㎡	17,600円～26,200円	風呂場
野田生団地(野田生463-1)	S53	1	1棟6戸2階建 3DK 63.86㎡	12,600円～18,800円	風呂場
落部団地(落部839-2)	H12	1	1棟10戸重ね建(2F) 2LDK 104.84㎡	21,700円～32,400円	ユニットバス

【熊石地域】 公営住宅の空き部屋を支障のない限り「みなし特定公共賃貸住宅(収入要件などを特定公共賃貸住宅まで拡大した住宅)」として入居が可能です。

団 地 名	建築年度	募集戸数	構造・間取・面積	家 賃	浴 室
折戸団地(熊石折戸町52)	H13	1	1棟8戸重ね建(1F) 2LDK 61.24㎡	16,900円～77,800円	ユニットバス
折戸団地(熊石折戸町52)	H13	2	1棟8戸重ね建(2F) 3LDK 71.14㎡	19,600円～87,500円	ユニットバス
折戸団地(熊石折戸町99-1)	H15	1	1棟8戸重ね建(2F) 3LDK 69.86㎡	19,200円～94,100円	ユニットバス
相沼団地(熊石相沼町1-13)	S50	1	1棟1戸平屋建 3LDK 60.14㎡	10,000円～17,700円	風呂場
泊川団地(熊石泊川町867-3)	H7	1	1棟4戸重ね建(1F) 3LDK 79.79㎡	18,800円～51,200円	ユニットバス
平団地(熊石平町177)	S62	1	1棟6戸重ね建(1F) 3LDK 62.19㎡	14,900円～34,900円	風呂場
根崎団地(熊石根崎町400-1)	S57	3	1棟6戸重ね建(1F・2F) 3LDK 62.19㎡	14,200円～32,000円	風呂場
根崎団地(熊石根崎町400-1)	S58	1	1棟6戸重ね建(1F) 3LDK 62.19㎡	14,400円～33,100円	風呂場
根崎団地(熊石根崎町400-1)	S63	1	1棟4戸重ね建(2F) 3LDK 63.11㎡	15,700円～34,800円	風呂場
雲石団地(熊石雲石町217)	H5	1	1棟10戸重ね建(3F) 3LDK 70.99㎡	20,100円～42,900円	ユニットバス
鳴神団地(熊石鳴神町215)	S61	1	1棟6戸重ね建(1F) 3LDK 62.19㎡	15,000円～35,000円	風呂場

※家賃は、入居者の収入により家賃欄の範囲内の金額で決まります。

※浴室欄に「風呂場」とある場合は、浴槽、風呂釜等は入居者が用意する住宅もあります。

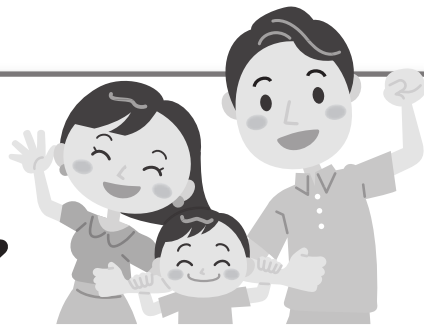
□詳しくは、建設課管理係または熊石総合支所地域振興課までお問い合わせください。

□申し込みは、八雲地域、熊石地域ともに**4月16日(月)**までに、町営住宅入居用の所得証明書および住民票を添付し、町営住宅入居申込書および個人情報の収集に関する同意書を提出してください。

平成30年4月から

さらに

子育てを応援します！



町では少子高齢化、人口減少が加速する現状にあって、これらの課題解決に向けて、雇用の創出につながる産業の活性化、若者が安心して子育てできる環境の充実が重要であると考えています。

平成30年4月から、子育て家庭を支援する施策として、学校給食費の無料化を実施するとともに、認可保育所、認定こども園、幼稚園の利用者負担金の軽減拡大を図ります。

また、子育て世帯が空家を取得してリフォームする場合の補助制度を創設し、子育て世帯への支援を行います。

【平成30年4月から】 学校給食費無償化事業	児童生徒の学校給食費を無料化 (小学校児童46,800円/年、中学校生徒55,200円/年) 【問い合わせ先】学校給食センター ☎0137-62-2801 熊石学校給食センター ☎01398-2-2135
【平成30年4月から】 認可保育所・ 認定こども園・ 幼稚園の利用者 負担金軽減事業	認可保育所・認定こども園・幼稚園の利用者負担金の軽減拡大 ※これまでは国基準から10%軽減しておりましたが、4月からは 30%軽減へ拡大 します！ 【問い合わせ先】住民生活課児童係 ☎0137-62-2112 熊石総合支所住民サービス課 ☎01398-2-3111
【平成30年5月から】 空家等対策事業	子育て世帯用住宅改修支援 * 補助対象工事費の1/2を補助(上限500万円) 【問い合わせ先】建設課管理係 ☎0137-62-2115 熊石総合支所地域振興課 ☎01398-2-3111 ※詳細は、5月広報またはホームページをご覧ください。

健康づくりを楽しもう

「八雲町高齢者スポーツ施設共通利用券」 を販売します

町では、高齢者のスポーツ活動を推進し、健康づくりや体力の向上を促進することを目的に、年間を通して次のすべての対象施設を利用できる「八雲町高齢者スポーツ施設共通利用券」の販売を開始します。

【対象者】町内に住所を有する65歳以上の方

【対象施設】パークゴルフ場(噴火湾パノラマパーク、遊楽部公園、くまいし)、八雲町温水プール、八雲町営スキー場

【料金】10,800円

【販売場所】建設課、熊石総合支所(産業課)、噴火湾パノラマパークパノラマ館、八雲町温水プール、町営スキー場

【購入に必要なもの】

印鑑、顔写真(縦3.0cm×横2.2cm、カラー、無帽)、身分証明書(免許証、保険証等)

【問い合わせ先】保健福祉課高齢者福祉係(シルバープラザ内)
☎0137-64-2111

消防庁長官永年勤続功労章

受章おめでとうございます

八雲町八雲消防団 第七分団長

佐藤 之信さん(栄浜)

佐藤さんは、昭和59年12月に消防団に入団以来、現在まで30年以上の永きにわたり、小売業に従事しながら、消防団員として幾多の火災や災害に出動し、地域防災に尽力されました。

平成23年4月より分団長として、豊富な消防経験をもとに団員の育成指導、消防施設の整備等にも積極的に取り組むなど消防団組織のさらなる向上発展に大きく貢献し、複雑多様化する各種災害に対応できる消防体制づくりに努力されています。

子育て支援センターからお知らせ

あそびの広場①

春だよ！元気に遊ぼう！

親子でゲームや体操をしたり、手遊び、おもちゃ遊びを楽しみます。

【対象】入園前のお子さんと保護者の皆さん

【日時】4月26日(木) 午前10時～11時30分

【場所】シルバープラザ スポーツホール

【定員】30組

【申込期限】4月24日(火)

スマイル育児教室①inくまいし カレンダー作り

オリジナルカレンダー作りを楽しみましょう！
子育てボランティアの皆さんが、お子さんの見守りをしてくれますので、ゆっくり製作ができます。

【内容】お気に入りの写真をラミネートして、カレンダーを作ります。

【対象】入園前のお子さんと保護者の皆さん

【日時】5月10日(木) 午前10時～11時30分

【場所】ふれあい交流センターくまいし館
(熊石雲石町135-2)

【定員】15組(定員になり次第、締め切ります)

【持ち物】お子さんの写真を数枚お持ちください。

【申込期限】5月8日(火)

お子さまを一時預かりします 「クルミ」のご案内

子育て支援センターでは、保護者のリフレッシュや急な用事などでお子さんの預かりが必要な時に、保育士が一時預かりをします。

子育てのサポートに一時預かり「クルミ」をご利用ください。

【利用年齢】

満1才～就学前の保育園に通っていないお子さん

【利用日】月曜日～土曜日

※土曜日は2日前までの予約が必要です。

【利用時間】午前9時～午後5時

【利用料金】・4時間以内 1,000円

・8時間以内 1,800円

【預かり場所】子育て支援センター(相生町29-9)
時間延長の場合は、1時間につき300円追加されます。

※初めてご利用の際は、事前に面接・登録が必要です。電話または来所にてお申し込み、お問い合わせください。



【申し込み・問い合わせ先】八雲町子育て支援センター ☎0137-62-2573

<p>○平成30年3月以降(月額)</p> <p>・全部支給 10,040円</p> <p>・一部支給 5,020円</p>	<p>○平成30年4月以降</p> <p>・全部支給 9,990円</p> <p>・一部支給 5,000円</p>	<p>○平成30年3月以降</p> <p>・全部支給 4,250円</p> <p>・一部支給 1,003円</p>	<p>○平成30年4月以降</p> <p>・全部支給 4,280円</p> <p>・一部支給 9,980円</p>	<p>○平成30年3月以降</p> <p>・全部支給 4,229円</p> <p>・一部支給 9,980円</p>	<p>○平成30年4月以降</p> <p>・全部支給 5,990円</p> <p>・一部支給 3,000円</p>	<p>○平成30年4月以降</p> <p>・全部支給 6,020円</p> <p>・一部支給 3,010円</p>
--	---	---	---	---	---	---

児童扶養手当・ 特別児童扶養手当の 支給額の改定について



<p>○平成30年3月以降</p> <p>・1級 51,450円</p> <p>・2級 34,270円</p> <p>○平成30年4月以降</p> <p>・1級 51,700円</p> <p>・2級 34,430円</p>	<p>○平成30年3月以降</p> <p>・全部支給 5,990円</p> <p>・一部支給 3,000円</p>	<p>○平成30年4月以降</p> <p>・全部支給 6,020円</p> <p>・一部支給 3,010円</p>
---	---	---

【問い合わせ先】

・住民生活課児童係

☎0137-62-2112

・熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111

高画質
プリント！
携帯
スマホ
デジカメ

出張OK！
パソコン
診断・設定

みかげ
美影写真館
(0137)62-2872

国保・後期高齢者医療制度 からのお知らせ

1、食事療養標準負担額の変更について

療養病床以外に入院したときの食事療養標準負担額(食事代)に係る部分が、**平成30年4月から変更されました。**

区 分			食事療養標準負担額	
			平成30年3月まで	平成30年4月から
現役並み所得者			1食につき360円	1食につき460円
指定難病の医療受給者証をお持ちの方			1食につき260円	1食につき260円
住民税非課税世帯	区分Ⅱ	90日までの入院	1食につき210円	1食につき210円
		90日を超える入院	1食につき160円	1食につき160円
	区分Ⅰ		1食につき100円	1食につき100円

2、生活療養標準負担額の変更について

療養病床以外に入院したときの生活療養標準負担額のうち居住費に係る部分が、**平成30年4月から変更されました。**

区 分		生活療養標準負担額(居住費部分)	
		平成30年3月まで	平成30年4月から
以下に該当しない方(医療の必要性の低い方)		1日につき370円	1日につき370円
医療の必要性の高い方(指定難病患者を除く)		1日につき200円	1日につき370円
指定難病患者		1日につき0円	1日につき0円
老齢福祉年金受給者		1日につき0円	1日につき0円

問い合わせ先

- 国保制度に関して
- 後期高齢者医療制度
に関して

- ・住民生活課国民健康保険係
- ・北海道後期高齢者医療広域連合
- ・住民生活課国民健康保険係

☎0137-62-2112
☎011-290-5601
☎0137-62-2112



ちょっと知ってね! 総合病院

～ 私たちの知識がお役に立てれば嬉しいです! ～

今年度の出前説明会のテーマは「糖尿病」です!

40歳以上の約4人に1人と、急増している「**糖尿病**」。知らないで放置していると、とても恐ろしい合併症を引き起こします。

八雲総合病院では、私たちの持っている知識を知って頂くための「**出前説明会**」があり、開催希望される方を募集しております。

普段病院でなかなか聞けないことや、新しい知識について勉強してみませんか?

※詳しいお問い合わせ先 63-2185 八雲総合病院医事課まで

住所を町外に移している
学生は「在学証明書」を！

しかし、大学や短大などへ進学するために町外に転出する場合には、特例として学生用の被保険証（マル学保険証）を交付しています。

特例を受けるには在学証明書
書の提出が必要です。お早め
に在学証明書を取り寄せ、今
まで使用していた保険証とと
もに提出してください。

継続して特例を受けるには、毎年4月(新学期)に在学証明書の提出が必要です。お早めに取り寄せ、必ず手続きをしてください。

すでに特例を受けている方で、学校を卒業された方、やめられた方は、八雲町国民健康保険の資格を喪失する手続きが必要です。

手続きの際には、保険証を返還していただきますので、忘れずに持参してください。

・ 国民健康保険被保険者証

• 在学証明書

- ・住民票（転出先の住民票）

- ・マイナンバーカード また

は通知カード(世帯主、特

例を受ける方のお二人分)

- ・来庁者の本人確認書類

①運転免許証等の写真付き証

明
1点

②健康保険証等の写真無し証

明 2 点

- 住民生活課国民健康保険係

- 熊石総合支所住民サービス課

• 落部支所

住民生活課国民健康保険係

0137
—
62
—
2112

【対象となる方】

離職の翌日から翌年度末ま

での期間において、次により失業等給付を受ける方

①雇用保険の特定受給資格者

(倒産・解雇などによる離

職

②雇用保険の特定理由離職者

(雇い止めなどによる離職)

として失業等給付を受ける方

【輕減額】

国民健康保険税は、前年の

所得などにより算定されま

す。

軽減は、前年の給与所得を

その30／100とみなし行い

ます。

【軽減期間】

離職の翌日～翌年度末まで

【手続きに必要な物】

- 国民健康保険被保険者証

- 雇用保険受給資格者証

● 印鑑

【申請先】

- 住民生活課国民健康保険係

国民健康保険
倒産・解雇・雇い止め等で離職し
国民健康保険に加入された方は
保険税が減額されます

・熊石総合支所住民サービス課
・落部支所

【問い合わせ先】
住民生活課国民健康保険係
☎0137-62-2112

15 Yakumo Public Relations Vol.151

がんサロン (茶話会)の お知らせ

【日時】

5月9日(水)

午後1時30分～2時30分

【場所】八雲総合病院

【内容】茶話会

がんについて困っていることなどを語り合います(茶菓子代申し込み不要です)200円がかかります。

【共催】八雲町・八雲総合病院・八雲保健所

【問い合わせ先】

・保健福祉課健康推進係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

・八雲総合病院地域医療連携室

☎0137-63-2185

・八雲保健所企画総務課企画係

☎0137-63-2168



日本脳炎ワクチン 定期予防接種を実施します



【平成30年度予防接種の実施について】

道内では、平成28年4月から定期予防接種として実施されていますが、対象者が非常に多く、八雲町では数年をかけて計画的に接種を案内していきます。今年度接種いただく方は個別に通知していきますので、ご確認のうえ接種を行ってください。また、道外在住時に定期接種を行い八雲町へ転入され、接種回数が残っている方は、お手数ですがご連絡をお願いいたします。接種日等を調整させていただきます。

接種対象になると思われる方で通知が届いていない場合や不明な点は、問い合わせ先までご連絡ください。

【平成30年度接種対象年齢】

・平成11年4月2日生～

平成14年4月1日生

・平成23年4月2日生～

平成25年4月1日生

※ただし、7歳6カ月を過ぎると接種できません。

・平成26年4月2日生～

平成28年2月29日生

【接種会場】

・八雲地域 シルバープラザ、八雲ユースラップ医院

(高校生以上の方)

・熊石地域 熊石国保病院

【接種費用】

・八雲町の実施 無料

・町外医療機関 有料(ただし、進学・長期里帰りなどの事情により、生活の居所が町外にある方で、八雲町の依頼による接種については、償還払い(払い戻し)が受けられます)

【その他】

今年度20歳になられる方に個別通知は送付しませんが、20歳になる日の前々日まで接種ができますので、希望する方はご連絡ください。

【予約・問い合わせ先】

・保健福祉課健康推進係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

・熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111

予防接種会場の変更と 問い合わせ先について

1 予防接種会場について

すでに、広報やくも3月でお知らせしたところですが、乳幼児の定期予防接種のうち、次のワクチンについて平成30年4月以降は、八雲総合病院へ会場が変更となっております。詳細は、対象となる方に個別通知をしていますので、再度内容についてご確認いただき、接種をされるようお願いいたします。

【会場変更後】

八雲総合病院(泌尿器科外来)

【対象ワクチン】

1. 「ヒブ」

2. 「小児用肺炎球菌」

3. 「B型肝炎」

4. 「四種混合」

2 問い合わせは、保健福祉課
(シルバープラザ内) ☎0137-64-2111へ

八雲総合病院へは予約以外の連絡はされないようお願いいたします。

広報やくも広告募集中

- ①たて10.0cm×よこ17.0cm
..... 月額(町内業者) 20,570円
 - ②たて 5.0cm×よこ17.0cm
..... 月額(町内業者) 10,280円
 - ③たて 5.0cm×よこ 8.5cm
..... 月額(町内業者) 5,140円
 - ④たて 5.0cm×よこ 2.0cm
..... 月額(町内業者) 1,540円
- 詳しくは、企画振興課協働推進係まで



特設社会保険労務士
ナカムラ労働管理事務所
札幌市中央区南一条西五丁目1番1号
http://www.nakamura-jinsei.co.jp
八雲町本町 3473
☎0137-62-2804

シミ抜きおまかせくたせい
洗濯に、手作り天然薬用酵素液を使用
相木クリーニング店
各コース 特殊加工 群しくはホームページで
数少ない上級クリーニング技術者のいるお店
八雲町落部130
Tel 67-2454
http://aiki929.jp

福祉タクシー助成券の 受け付けが始まります



心身に障がいを持つ方や高齢者の方が、快適な在宅生活をすることを目的に、社会参加や日常生活の中でタクシーを交通手段として利用する場合、その料金の一部を助成します。

【対象者】

八雲町に居住している在宅の方（ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅に居住する方を含む）で、町民税非課税世帯に属し（4～6月までに申請した場合）は平成29年度、7月～翌年3月までに申請した場合は平成30年度の課税状況）次のいずれかに該当する方。

- ①身体障害者手帳を所持している下肢・体幹・視覚・内臓障がいのある1～3級の方
- ②療育手帳を所持しているA判定の方
- ③精神障害者保健福祉手帳を所持している1・2級の方
- ④満80歳以上の方

※なお、医療機関へ入院中の方、特別養護老人ホームおよび老人保健施設に入所中

の方は、退院・退所後に手続きをしてください。

【注意事項】

「特定滞納者に対するサービス制限」の対象事業のため、世帯の中に制限を受けている方がいる場合は、助成を受けられない場合があります。

【助成金額】

- ・年額7,200円以内
- ※申請月により交付枚数が変わります。
- ・4～6月申請 7,200円分（72枚）
- ・7～9月申請 5,400円分（54枚）
- ・10～12月申請 3,600円分（36枚）
- ・1～3月申請 1,800円分（18枚）

※ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅にお住まいの方は、右記の半分が交付枚数です。

【使用方法】

各手帳、申請者の印鑑（代理申請の場合は、代理で窓口に来られる方の印鑑も必要）

を持参してください。

【申請窓口】

- ・保健福祉課高齢者福祉係（シルバープラザ内）
- ・住民生活課社会係
- ・落部支所
- ・熊石総合支所住民サービス課
- ・相沼泊川出張所

【取扱会社】

- ・（有）八雲ハイヤー
- ・エスジーハイヤー（株）
- ・（有）旭ハイヤー
- ・キャンタク

【問い合わせ先】

- ・保健福祉課高齢者福祉係（シルバープラザ内）
- ☎0137-64-2111
- ・熊石総合支所住民サービス課
- ☎01398-2-3111

八雲町福祉タクシー助成券			
交付番号			
30 年度	助成額	利用券1枚につき 100 円	
	取扱会社	（有）八雲ハイヤー・エスジーハイヤー・（有）旭ハイヤー・キャンタク	
	乗車日	平成 年 月 日	号車
有効期限 平成31年3月31日		八雲町長	

高齢者等入浴料助成券を 交付します

～4月2日から交付開始～



町では、在宅の高齢者や心身に障がいを持つ方に対して入浴を通じ、健康増進および身体機能の維持向上を図ってもらうことを目的に入浴料助成券を交付します。

【対象者】町内に居住している方で、次の①、②のいずれかに該当する方

- ①満65歳以上の方
- ②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を所持している方

※ただし、特別養護老人ホームおよび老人保健施設へ入所中または入院中の方は除きます。

【助成金額】

1枚200円
※各施設の入浴料金から200円を引いた金額をお支払いください。

【交付枚数】

年間24枚

【交付窓口】

- ・保健福祉課高齢者福祉係（シルバープラザ内）
- ・住民生活課社会係
- ・落部支所
- ・熊石総合支所住民サービス課
- ・相沼泊川出張所

【利用施設】

- ・温泉旅館銀婚湯
- ・パシフィック温泉ホテル
- ・温泉ホテル八雲遊楽亭
- ・八雲温泉おぼこ荘
- ・見市温泉旅館
- ・熊石ひらたない荘
- ・和の湯

【注意事項】

- ・助成券は、施設1回の利用で1枚とします。
- ・交付を受けた本人以外は利用できません。
- ・不正などがあつた場合は、助成額の返還を求めることがあります。

各施設の利用時間、定休日などについては、各施設にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

- ・保健福祉課高齢者福祉係（シルバープラザ内）
- ☎0137-64-2111
- ・熊石総合支所住民サービス課
- ☎01398-2-3111

水道・下水道の使用に関する 各種手続きについて

こんな時は必ず役場に 届け出てください

水道（以下、下水道も含む）の使用を開始（再開含む）する、中止（一時中止含む）する、または使用者が変わる場合などは、役場への届け出が必要です。届け出が無い場合は、後にトラブルの原因になる場合があるのでご注意ください。

【受付時間】

- ・平日（土日祝祭日および年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時15分

【受付方法】

使用を開始する時は、郵送またはFAXでの届け出は受け付けますが、電話やインターネットでの受け付けは行っていない。なお、使用の中止・使用者の変更などをする場合は、電話での受け付けもしています。

水道の使用を開始する時

水道の使用を開始する場合は「使用開始届」の提出が必要です。

【止水栓の開栓作業について】

止水栓の開栓（水道の元栓を開けること）は、役場から職員が伺い作業を行います。その際は、建物内の蛇口が全て締まっているかどうか事前に確認願います。蛇口が開いていたり、漏水の可能性がある場合は開栓できません。

- ・平日（土日祝祭日および年末年始を除く）
午前9時～午後5時

【注意事項】

- ・使用開始当日に届け出がなされた場合、早急に対応できない場合がありますので、使用開始予定日の前日まで届け出を済ませることをお勧めします。
- ・「使用開始届」を提出せずに水道の使用を開始した場合、町長が認定する水道料金（以下、料金）を納めていただきます。また、場合によっては罰則を科されることもありますので、必ず届け出を行うようにしてください。

水道の使用を中止する時

水道の使用を中止する場合は「使用中止届」の提出が必要です。

【止水栓の開栓作業について】

使用中止の場合、すぐに使用再開される場合（概ね一週間程度）を除き、止水栓を閉栓（水道の元栓を閉めること）します。

- ・平日（土日祝祭日および年末年始を除く）
午前9時～午後5時

【注意事項】

- ・水道の使用をやめても、中止の届け出がない場合は、いつまでも基本料金がかり続けるため、必ず届け出を行うようにしてください。
- ・使用中止の場合、料金の支払方法（現金払、口座振替など）についてお知らせください。

水道の使用者が変わる時

水道の使用者が変わる場合は「使用者変更届」の提出が必要となります。また、支払方法や料金請求書の送付先に変更がある場合についても同様に届け出てください。

料金の口座振替手続きについて

料金の口座振替手続きは、次の窓口で手続きできます。

- ・町内の各金融機関（ひやま漁協を除く）

※ゆうちょ銀行については、口座振替申込書記載後ご本人が郵便局窓口へ提出しなければなりません。

- ・役場環境水道課
- ・熊石総合支所地域振興課
- ・落部支所

【問い合わせ先】

- ・環境水道課業務係
☎0137-6263-2020
FAX0137-6263-2120
- ・熊石総合支所地域振興課
上下水道係
☎01398-2311
FAX01398-23230

合併処理浄化槽設置補助の 募集について

町では、生活排水による河川・水路などの公共水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、下水道整備区域以外（下水道整備区域内にあっては当分の間整備が見込まれない場合）の方がトイレの汚水だけでなく、台所やお風呂などの雑排水も処理できる合併処理浄化槽を設置する場合に、予算の範囲内で補助金を交付しますので、次により補助金交付希望者を募集します。

【募集予定数】15基

【募集期間】

- 第1期：4月9日（月）～4月27日（金）
- ※第1期で予定数を上回った場合には、新築住宅を優先し、改築については抽選により決定します。
- 第2期：第1期で予定数に達しない場合、5月1日（火）以降に随時受け付けします。

※予定数に達した時点で受け付けは終了します。

【補助金額】・5人槽：70万円まで ・7人槽：90万円まで
・10人槽以上：130万円まで

【問い合わせ先】環境水道課下水道係 ☎0137-63-2020

八雲地域

資源ごみの分別の仕方について 素材ごとに分けてください！

ビン・缶・ペットボトルなどの資源ごみに異物が混入しないよう分別の徹底をお願いします。捨てる際は、水で軽くすすいでください(匂いが取れ、雑菌の繁殖が少なくなります)。

(1)ビン(赤色の指定袋)・・・ガラス製のビン

【間違いやすいもの】

・セトものビン(不透明) 土を焼いたものでガラス製ではない。

↓燃やせないごみ(黄色の指定袋)

・プラスチックのボトル、キャップ プラスチック

↓プラスチック容器包装(透明・半透明の袋)

・哺乳ビン、耐熱コップ、プラスチック類 耐熱ガラス

↓燃やせないごみ(黄色の指定袋)

【その他入れてはいけないもの(一部例)】

・金属、リングプル類、コルク用止金(針金)、カッターの刃、

その他金属類 金属類

↓燃やせないごみ(黄色の指定袋)

・コルク・合成コルク 木製、プラスチック等

↓燃やせるごみ(青色の指定袋)

・ボタン電池・乾電池 有害ごみ

↓有害ごみ(透明、半透明の袋に入れ電池と表示)



(2)缶(緑色の指定袋)・・・スチール缶・アルミ缶・缶のフタ

【間違いやすいもの】

・缶以外の金属類↓燃やせないごみ(黄色の指定袋)

※缶詰めなどの金属のフタは問題ありません。

(3)ペットボトル(オレンジ色の指定袋)・・・ペットボトル

【間違いやすいもの】

・洗剤等のプラ製ボトル、ペットボトルのキャップは入れないでください。

↓プラスチック容器包装(透明・半透明の袋)

【問い合わせ先】環境水道課環境衛生係 ☎0137-63-2020

NPO法人・社会福祉法人 (法人格を持つ非営利団体)による 資源ごみ回収活動計画書の 提出について

資源ごみのリサイクルを推進し、ごみの減量化を図るため、子ども会等住民団体および法人格を持つ非営利団体による資源ごみ回収活動に対しては町からの助成がありますが、法人格を持つ非営利団体が助成制度を活用する場合は、その活動の規模・回収量を記載した「資源ごみ回収活動計画書」を提出する必要があります。

【資源ごみ回収活動計画書の提出期日】

4月27日(金)

【その他】

「資源ごみ回収活動計画書」の様式については、環境水道課環境衛生係または熊石総合支所住民サービス課の窓口にて用意しています。



【提出・問い合わせ先】

・環境水道課環境衛生係

☎0137-63-2020

・熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111

SUZUKI 八雲店

新型スペーシア
展示中



Spacia
ワクワクと安心が広がる大空間

エクリプスクロス
新型クロスビー

冒険心も遊び心も満たす
小型クロスオーバーワゴン



新型クロスビー



New コンパクトSUV
ECLIPSE CROSS

MITSUBISHI MOTORS
エクリプスクロス

●試乗は事前予約が必要です。



函館中央三菱自動車販売(株)



道南スズキ販売(株)

北海道二海郡八雲町東雲町106番地1
Tel.0137-62-3111

八雲店店長
中島 邦和

八雲地域の のみ

事業系一般廃棄物 処理手数料の納付申告を してください

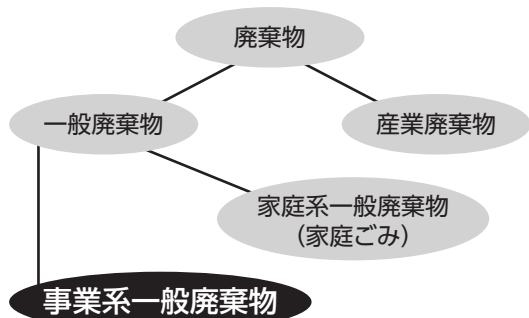
事業系一般廃棄物の処理について、八雲町のごみ収集運搬を利用する事業所については、町条例に基づいた処理手数料を毎年1回納付していただいています。

【事業系一般廃棄物とは】

事業活動に伴って生じた産業廃棄物以外の廃棄物をいいます。

事業所から発生する事業系一般廃棄物は、各事業所で生活環境保全上支障が生じないように自らの責任において適正に処理することになります。が、八雲町では家庭ごみの収集・処理に支障にならない範囲で事業系一般廃棄物の収集・処理も行っています。

(例) 紙、生ごみ、木、ウェス等繊維維製のごみ、お弁当等プラスチック製ごみ、いす・机等粗大ごみ、ペットボトル・ビン等資源ごみ など



廃棄物の分類フローチャート

【納付申告の対象事業所】

事業系一般廃棄物の処理について、町のごみ収集運搬を利用している事業所

【申告・更正等に必要な書類】

下記の表のとおり、各書類を環境衛生係の窓口へ提出してください。必要書類は環境衛生係窓口にて用意してあります。

申告・更正等必要な書類一覧

対象事業所	必要な書類の提出
①町のごみ収集運搬を利用して事業系一般廃棄物の処理を行う事業所	納付申告書と調査表を提出
②移転などにより場所、人員等に変更がある事業所	更正申請書と調査表を提出
③閉鎖などで手数料を支払う必要が無くなった事業所	消滅申請書を提出

【問い合わせ先】

環境水道課環境衛生係
0137-6263-2122
FAX 0137-6263-0100

春の火災予防運動の実施

『火の用心 ことばを形に 習慣に』を統一標語に、全道春の火災予防運動を実施します。

【予防運動期間】 4月20日(金)～30日(月)

【防災無線による広報】

・熊石地域：4月20日、25日、30日の午後6時35分に広報を行います。

※火災が発生しやすくなっています。昨年はこの時季にゴミ焼が原因の火災が多数発生しています。一般ゴミ等は燃やしてはいけない行為ですので、適正に処理してください。

※町内会、地域で防火懇談会や消火訓練を希望される場合は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

・八雲消防署予防第1・2係

☎0137-63-2686

・熊石消防署予防係

☎01398-2-3393

空気が乾燥し火災が発生しやすくなっています

《林野火災予防強調期間》

山の豊かな緑は貴重な財産
火災から守りましょう!!

4月21日(土)～5月31日(木)までは『林野火災予防強調期間』です。この時期は、空気が乾燥し、火災の起こりやすい状況です。森林は一旦火災で失われると回復するまでに多大なコストと年月を要します。

山火事のほとんどは人間の不注意により起きており山菜採りや釣りなどで山に入る時は、火の取り扱いに十分注意をし、特にたばこの投げ捨ては絶対にやめましょう。

みんなで豊かな森の緑を山火事から守りましょう。

【問い合わせ先】

農林課林業係 ☎0137-62-2203

狂犬病予防集合注射を実施します



狂犬病予防注射は、毎年1回必ず受けなければなりません。今年の集合注射は下記の日程でおこないます。飼い主の方は、注射会場にて受けてください。なお、当日会場に来られない場合は、6月30日までにかかりつけの動物病院に問い合わせのうえ、必ず、注射するようにしてください。

※注射会場や時間が昨年から変更となっているところがあるの、お間違えの無いよう気をつけてください。

1. 注射時の注意事項

普段おとなしい犬でも、大勢の人や犬がいる場所に来ると突然かみつく場合があります。犬を制御できる飼い主が来場し、リード（紐・チェーン）を短く持ち、他の犬や人と距離を取り待機してください。

2. 注射料金

■集合注射での料金

1頭3,100円

※通常3,110円ですが、集合注射では八雲動物病院が10円負担します。

※当日はお釣りのないようお願いします。

「内訳」

注射料金 2,550円
注射済票交付手数料 550円

■動物病院での注射料金

1頭 3,110円
「内訳」
注射料金 2,560円
注射済票交付手数料 550円

日程および注射会場

◎八雲地域

月日	時 間	注 射 会 場
5月17日(木)	9:00～ 9:10	野田生 柏沼会館前
	9:20～ 9:35	野田生会館前
	9:45～ 9:50	赤笹会館前
	10:05～10:10	わらび野会館前
	10:25～10:35	東野(母と子の家)会館前
	10:40～11:00	東野1区会館前
	11:15～11:45	落部町民センター(落部支所)前
	13:10～13:20	上八雲会館前
	13:40～14:00	立岩会館前(1区)
	14:10～14:25	立岩2区会館前
	14:35～14:45	元町会館前
	14:50～15:00	東部生活館横駐車場
	15:10～15:20	内浦町1区会館前
	9:20～ 9:30	上の湯会館前
	9:40～ 9:45	下の湯会館前
	10:10～10:20	栄浜 佐藤商店前
	10:30～10:45	落部レクリエーションセンター前
	10:50～11:05	新はこだて農協落部支店前
	11:10～11:20	川向会館前
	13:10～13:30	黒岩会館前
	13:40～13:50	山崎山(2区)会館前
	13:55～14:05	山崎浜(1区)会館前
	14:15～14:25	花浦山会館前
	14:30～14:40	花浦1区会館前
	14:50～15:00	豊河町会館前
	15:10～15:20	内浦町生活館前(2区)
5月18日(金)	9:00～ 9:10	山越由追会館前
	9:20～ 9:30	山越中央会館前
	9:40～ 9:50	浜松中央会館前
	10:00～10:10	勤労者センター前
	10:15～10:25	富士見町 東部児童館前
	10:30～10:35	古谷精肉店裏
	10:40～10:50	相生会館・子育て支援センタースマイル前
	9:00～ 9:10	熱田会館前
	9:20～ 9:30	大新会館前
	9:40～ 9:50	春日会館前
	9:55～10:05	春日地区生活改善センター前
	10:15～10:25	八雲町民センター裏
	10:35～10:45	旧法務局跡地駐車場(栄町)
	10:50～11:15	八雲町役場前

◎熊石地域

月日	時 間	注 射 会 場
5月16日(水)	9:50～10:00	関内地区 新保商店前
	10:05～10:10	西浜地区(浜) 川道正紀宅前
	10:15～10:25	西浜地区 平井道子宅前
	10:30～10:35	東鳴神地区 セラーズのとや前
	10:40～10:45	鳴神団地・西雲石地区(上)井口商店前
	10:50～11:00	雲石団地地区 交流センターくまいし館前
	11:05～11:15	豊岩・平地区 佐々木守宅前
	11:20～11:30	東雲石・2根崎地区 熊石総合支所前
	9:50～ 9:55	大谷・鮎川・見日地区 鮎川生活館前
	10:00～10:05	見日地区 見日生活改善センター前
	10:10～10:20	2泊川～3泊川地区 飯田裕子宅横
	10:25～10:30	館平地区 総合センター前
	10:35～10:40	4相沼地区 旧相沼駐在所横
	10:45～10:50	3相沼地区 桂川末勝宅前
	10:55～11:00	2相沼地区 近藤久雄宅前
	11:05～11:15	折戸地区(浜) 農協倉庫前
	11:20～11:25	折戸地区(野) 土谷清司宅前

◎犬の登録について

平成7年4月1日以降に登録(生涯に1回)した犬に関し、登録した事項に変更等が生じた場合はその都度、速やかに役場へ届け出をしなければなりません。

◎次の場合には届け出をしてください

- ①飼い犬が死亡したとき
- ②飼い主・飼い犬の所在地が変わったとき
- ③飼い主が変わったとき

※新たに生後91日以上の子犬を取得したときは、30日以内に登録をしなければなりません(登録料3,000円)。

【犬の登録・狂犬病予防注射の問い合わせ先】

- ・環境水道課環境衛生係 ☎0137-63-2020
- ・熊石総合支所住民サービス課 ☎01398-2-3111
- ・八雲動物病院(八雲町東雲町91-1) ☎0137-62-4031

八雲町自治基本条例コーナー

八雲町の
「まちづくり」に
参加しませんか？

町民の皆様の声を広く聞き、町民主体の自治を実現することを目的に、平成22年4月1日に八雲町自治基本条例が制定されました。

このコーナーでは各種審議会などの委員公募や会議の開催案内、パブリックコメントの実施についてお知らせします。

詳しくは、各担当課へ問い合わせさせていただくか、町のホームページをご覧ください。

【日時】 4月23日(月) 午前10時

【場所】 八雲町育成牧場会議室

【内容】 八雲町育成牧場運営協議会
は、八雲町育成牧場の円滑な運営に向けた検討を行う協議会です。

・平成29年度の運営状況について
・平成30年度の運営方針について
・平成30年度の委託牛の受け入れについて

【問い合わせ先】 農林課農業振興係
☎0137-62-2203

八雲町育成牧場運営協議会を開催します

八雲町自治基本条例第12条の規定に基づき、会議を公開で行います

皆様の傍聴をお待ちしています



【開催回数】 年2回程度
【報酬】 1回 5,600円
【任期】 5月1日～

【公募人数】 2名
【応募期間】 4月2日(月)～27日(金)

【応募方法】 住所、氏名、生年月日、電話番号、氏名、生年月日、電

八雲町子ども・子育て会議は、子どもや子育て支援に関する施策の推進に関することを審議したり、平成27年3月に策定された「八雲町子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況の確認や評価を行う会議です。

【応募資格】 八雲町に在住し、子育て支援に関心のある、平成30年4月1日現在において満20歳以上の方

八雲町子ども・子育て会議委員を募集します

八雲町自治基本条例第17条の規定に基づき、委員の一部を募集します



委員の募集結果

○八雲町国民健康保険運営協議会
・公募人数…3名以内
・公募結果…3名

○八雲町介護保険事業運営委員会委員、八雲町地域包括支援センター運営協議会
・公募人数…2名以内
・公募結果…1名

町民意見の公募結果

○八雲町高齢者保健福祉計画、第7期介護保険事業計画 以上の結果…0件
○八雲町障がい者マーク等配布事業実施要綱(案) 以上の結果…3件

話番号、メールアドレスを次までお知らせください。

【選定方法】 応募要件を満たす希望者が募集人数を上回る場合は、抽選により決定します。

【申し込み・問い合わせ先】 住民生活課児童係
☎0137-62-2112
Eメール jumjin@town.yakumo.lg.jp

△広告△

新規・解体撤去・
リフォーム追加彫刻…
墓石のことなら
ご相談ください！

洋型・和型、墓石も各種展示いたしております。

高橋石材工業株式会社

〒049-3122 北海道二海郡八雲町花浦78
TEL(0137)62-2960 FAX(0137)63-2266

お任せ下さい!!



△広告△



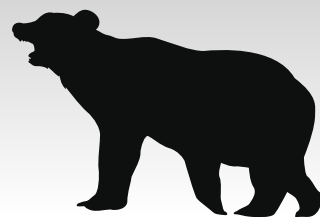
ご供養の心によりそう

あおい セレモニー

・病院、各施設からの直接安置等、ご相談下さい
・町外からの搬送もお引き受けいたします
・自宅や寺院・会館を利用した葬儀全てお任せ下さい

〒049-3102 北海道二海郡八雲町東町247-1
電話 0137-64-2855 FAX 0137-66-5015

山で山菜などを採る方へ ヒグマに注意!



雪解けが進み山菜採りの季節になりますが、近年、ヒグマの出没情報が多くなっていますので、山に入るときには十分ご注意ください。

◎ヒグマに会わないことが一番

- 1、音を出しながら、歩きましょう
山や畑には1人で入らず、鈴をつけたり話をしながら歩きましょう。
- 2、うす暗いときには山に入らない!
うす暗いときは、人も熊も周りの様子が見えにくく、ばったり出会うかもしれません。
- 3、ヒグマのフンや足跡などを見つけたら、すぐに引き返しましょう
ヒグマのフンや足跡など気配を感じたら、すぐに引き返しましょう。

◎ゴミはヒグマを呼び寄せます

1、絶対ゴミを捨てない! ゴミは全て持ちかえりましょう
残飯や生ゴミ、空き缶などはヒグマにとってごちそうです。土に埋めてもすぐに嗅ぎつけます。一回その味を覚えたと何度でも出てくるので、次に訪れる人が大変危険になります。ゴミはすべて持ち帰りましょう。

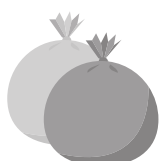
2、動物の死体を見つけたら、その場所から離れましょう

エゾシカなどの死体を見つけたら、近よらずその場を離れてください。近くにヒグマがかくれているかもしれせん。

3、人家近くで目撃したときや、作物などに被害が発生したときは届け出ましょう
人家近くで目撃したときや作物などに被害が発生したときは役場担当課に届け出てください。

【問い合わせ先】

・農林課林業係
☎0137-62-2203
・熊石総合支所産業課
☎01398-2-3111



協力隊 奮闘日記

協力隊と町民の情報交換



4月から八雲町地域おこし協力隊、新年度がスタート。新年度早々、協力隊の2大ニュースをお伝えします。

1つ目は、2018年3月31日で、佐藤靖隊員と渡辺成太隊員が退任しました。

2つ目は、4月から協力隊に新たなメンバーが決定! 紹介は、5月号で行います。今後の活動を応援してください! 退任した佐藤靖隊員と渡辺成太隊員のメッセージです。

【佐藤靖】町民皆さま、協力隊のみんな、その他多くの皆さまにサポートして頂き、何とかここまでやってこれました。協力隊としてやれたことは少なかったですが、これを糧に次のステップアップに繋がりたいと思います。これから

も厚い壁に何度も遭遇すると思いますが、頑張っていきたいと思っています。就職先は町内なので、何処かで見かけると思います。その時はよろしくお願いします。改めて、今まで本当にありがとうございます!

【渡辺成太】縁もゆかりもない「八雲町」で、これだけたくさんの方々に出会えたこと、たくさんの方々を支えられたことは、感謝の気持ちでいっぱいです。今まで協力隊が行ってきた活動がどうだったのか。皆さま、それぞれの想いがあると思います。私は、4月から東京に帰り、ビジネスを続けていく予定です。協力隊を辞めたから、八雲はもう関係ないではなく、第二の故郷として、今後も応援していきます。本当に、今までありがとうございます!

リアルタイムの情報は、Facebook・Twitter・Instagram・アメーバブログ、Line@で発信していきます。
○Facebook: @cok-yakumo
○Twitter: @yakumo_kyoryoku
○Instagram: yakumo_kyoryokutai
○Line@: @ute0356s
○アメーバブログ: https://ameblo.jp/yakumochokyo-yokutai/
【問い合わせ先】
Loughmo(ㇿ・ふも)
☎0137-66-5234

確定申告の振替納付日

平成29年分の所得税および復興特別所得税の確定申告 4月20日(金)


平成29年分の個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告 4月25日(水)

※確実に振替納付できるよう、振替納付日の前日までに預貯金残高の確認をお願いします。

【問い合わせ先】・八雲税務署 ☎0137-63-2148 ・江差税務署 ☎0139-52-0078



北海道新幹線 建設工事に伴う 土地の立ち入りに ついて



北海道新幹線新函館北斗～札幌間の八雲町区間建設工事のため、建設主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から委託を受けた業者が、土地の調査測量・物件調査および地質調査などを実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

【立ち入ろうとする土地の区域】
上の湯、わらび野、桜野、浜松、熱田、大新、春日、立岩、花浦、山崎、黒岩

【立入期間】
平成30年4月1日～平成31年3月31日

【立入区域を示す図面の縦覧場所】
八雲町役場新幹線推進室

【問い合わせ先】
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北海道新幹線建設局八雲鉄道建設所
☎0137-66-5620


農業振興地域内の農用地等区域の利用について 土地利用に制限 があります!!



町では、農業の振興を図るため「農用地等区域（農地・非農地含む）」を設定しています。

区域内で土地の形質変更（土地の開墾、土・岩石または砂利の採取等）による土地の物理的形状変更等、工作物・建築物の設置などを開始する場合、あらかじめ開発行為に係る許可、区域からの除外・用途変更の手続きが必要となりますので、まずは、事前にご相談ください。

【問い合わせ先】
農林課農業振興係
☎0137-62-2203



工業統計調査 を実施します




工業統計調査は国の工業の実態を明らかにし、調査結果は中小企業施策や地域振興など、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として活用されます。6月1日を調査期日とし、5月6月にかけて調査員が製造事業所に伺いますので、調査についてご協力願います。なお、調査票に記入いただいた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対ありません。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いします。

【問い合わせ先】
企画振興課企画係
☎0137-62-2300
熊石総合支所地域振興課
☎01398-2-3111

自転車 買って安心! 乗って安全! 自転車専門店で!!

『赤色TSマーク点検(付帯保険付)』
賠償責任補償(限度額)
1億円で安心の保証



保険の有効期限は点検整備の日から一年間
自転車整備のプロによる点検・整備で安全

自転車の防犯登録は
していますか?

防犯登録
シ 000000
北海道警察

防犯登録の
有効期限は
10年間です

BICYCLE



BAA



BAAマークは安心安全
な自転車の目印です

赤色TSマーク点検(付帯保険付)をお勧めします(有料)。防犯登録(有料)は法律で義務づけられています。

—— 八雲自転車二輪車商業組合 加盟店 ——

<p>阿部モータース 住初町84 ☎0137-62-2368</p> <p>(有)川口自転車商会 元町43-1 ☎0137-63-2737</p>	<p>(有)サイクルオート山本 東雲町6-6 ☎0137-63-3857</p> <p>(有)高橋モーターサイクル 本町265 ☎0137-62-2375</p>	<p>(有)中里モーター商会 本町183 ☎0137-62-2890</p> <p>岡嶋自転車商会 落部78 ☎0137-67-2152</p>
---	---	--

北海道自転車軽自動車商業協同組合ホームページ <http://www.hbd.or.jp/>

遊びに行くも～

EVENT 情報等



町内各パークゴルフ場が 4月24日(火)オープンします！

【期間】4月24日(火)～
11月4日(日)予定

※月曜日が祝日の場合は開場
日休館です。

■噴火湾パノラマパーク パークゴルフ場

【利用料金】

○全コース利用 510円

※事故防止等安全のため小学生以下の噴火湾コース、パノラマコースの立ち入りを禁止します。

○ファミリーコース限定

・大人(中学生以上)300円

・小人(小学生以下)100円

【休場日】毎週月曜日

※月曜日が祝日の場合は、火曜日が休場日となります。

※プレー前に隣接のふれあい館で手続きを行い、受付時に交付されたバッジを必ず見える場所に装着しプレーしてください。

■遊楽部公園パークゴルフ場

【利用料金】300円

【休場日】第2・4火曜日

※4月24日(火)除く

■くまいしパークゴルフ場

【利用料金】300円

■パークゴルフ場共通シーズン券の購入について

今年も4月5日からシーズンの販売を開始します。

【購入方法】

次のものを持参し申請窓口で購入してください。

・現金12,340円

・未使用の顔写真(カラー、幅2.2cm×縦3.0cm、脱帽のこと)

【購入窓口】

・建設課、熊石総合支所産業課

月々金曜日
午前8時30分～

午後5時15分

・噴火湾パノラマパークパノラマ館(公園緑地推進室)

火曜日曜日

午前10時～午後6時

※月曜日が祝日の場合は火曜日休館です。

【問い合わせ先】

噴火湾パノラマパーク

(公園緑地推進室)

☎0137-65-6030

屋外施設4月24日(火) オープン

パノラマパークに 新しいすべり台が 完成しました！

噴火湾パノラマパーク、まきばの冒険広場にサイロ型のすべり台が完成！。すべり台の長さ18メートル！！

4月24日(火)パノラマパーク屋外施設オープンから使用できます。たくさんのご利用をお待ちしています。

【場所】噴火湾パノラマパークまきばの冒険広場

【利用期間】噴火湾パノラマパーク屋外遊具オープン期間

【問い合わせ先】

噴火湾パノラマパーク

(公園緑地推進室)

☎0137-65-6030



町長との懇談会 OK

町長と話したい、町長の考えを聞いてみたいと思っている町民の方との懇談会を開催しています。

◆人数 5名以上(団体、個人は問いません)

◆懇談時間 概ね1時間程度

◎希望の開催日時と会場を事前にお知らせください(こちらから伺います)。随時受け付けしています。

※日程は町長の公務日程と調整させていただきます。

◆申込先

企画振興課協働推進係

☎0137-62-2300

地域振興課まちづくり推進係

☎01398-2-3111

ふるさと納税の状況

2月末現在累計(平成29年4月～平成30年2月)

寄附件数 122,118件

寄附金額 1,411,919,895円

八雲で農園ライフ！

家庭菜園はじめてみませんか？

町では、自然とのふれあいと、農業に対する理解の促進、都市と農村の交流、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを目的として「町民農園」「ふれあい農園」を開設します。ご利用希望の方やご不明な点は、農園の管理元へお問い合わせください。

【注意】

- ・貸付場所により、問い合わせ先が異なりますのでご注意ください。
- ・区画区分は、抽選により決定します。定員を超えた場合も抽選となります。
- ・じゃがいもの栽培は、地域の植物防疫のため品種を限定しています。
- ・栽培に係わる肥料や用具については、各自で用意ください。



■八雲体験農園

【所在地】

立岩375-8

(遊楽部公園内)

【対象者】

- 1、農業者以外で、野菜や花き等の栽培に興味のある方
- 2、都市と農村の交流を目的として、農園の借り受けを希望する方

※町内外を問いません。

【申込期限】

4月16日(月)

午前8時30分～

午後5時15分

※土日を除きます。

【1区画面積】

・個人(45㎡) 82区画

・団体(120㎡) 2区画

※5人以上

【貸付期間】

5月1日(火)～

10月31日(水)

【1区画使用料】

・個人 2,000円

・団体 6,000円

【申し込み・問い合わせ先】

農林課農業振興係

☎0137-62-2203

■熊石町民農園

【所在地】

熊石鮎川町185-90

【対象者】

- 1、農業者以外で、野菜や花き等の栽培に興味のある方
- 2、都市と農村の交流を目的として、農園の借り受けを希望する方

※町内外を問いません。

【申込期限】

4月16日(月)

午前8時30分～

午後5時15分

※土日を除きます。

【1区画面積】

・個人(100㎡) 28区画

4月22日(日)～

11月11日(日)

【1区画使用料】

・個人 2,500円

【申し込み・問い合わせ先】

熊石総合支所産業課

☎01398-2-3111

■ふれあい農園

【所在地】

栄町13-1(福祉村敷地内)

【対象者】

町内在住の65才以上の方

【申込期限】

4月20日(金)

午前8時30分～

午後5時15分

【1区画面積】

50㎡以内

【1区画使用料】

無料

【申し込み・問い合わせ先】

保健福祉課高齢者福祉係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

屋根・外壁...各種塗装リフォーム

塗装工事のことでお悩みの方

お見積もりは無料で承っております。

※塗装工および見習い募集中!

北海道知事許可 建第02499号

有限会社 土田 塗装

〒049-3115 二海郡八雲町出雲町60-129

TEL.FAX 0137-64-2166

第35回少年の主張八雲大会が開催されます

町内の小学校5年生以上の児童と中学生が、日頃考えていることをまとめた提言や希望を発表します。ぜひ、会場へお越しください。

【日時】5月12日(土) ①小学生の部 午前10時～

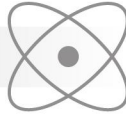
②中学生の部 午後1時30分～

【会場】八雲町民センター 【主催】八雲ライオンズクラブ

【問い合わせ先】社会教育課社会教育係(公民館内)

☎0137-63-3131





長万部

GW、夏休みなどご予約はお早めに！
長万部公園バンガロー予約開始

4月2日(月)から長万部公園バンガローの予約受付を開始します！

【料金】バンガロー1棟1泊 5,000円

※バンガロー1棟で、大人5～7名程度が利用(宿泊)可能です。

【問い合わせ先】

長万部町役場建設課建築公園係 ☎01377-2-2456

今金

10名様以上より無料送迎
クアプラザピリカ

3月25日(日)までのピリカスキー場営業終了後も館内レストラン、宿泊の営業を行います。

〇レストランRera

【日帰り営業時間】

【ランチタイム】午前11時30分～午後2時30分

【カフェタイム】午後2時30分～午後4時(軽食タイム)

【団体会食】1人2,160円(宴会2時間+温泉入浴付)

【宿泊料金(1泊2食付・税込)】

・大人8,800円 ・小学生6,160円 ・幼児4,400円

※今金町民の方が同伴の場合、グループ全員1,500円割引

【日帰り温泉料金】大人:500円、小学生:200円、幼児:無料
水～日 午前10時～午後10時(月・火は正午から)

【問い合わせ先】クアプラザピリカ ☎0137-83-7111

せたな

北檜山区

4月7日(土)オープン予定
北檜山パークゴルフ場

日本一と言われる100mを超えるロングホールも多数整備されています。

【使用料】

・1ラウンド(高校生以上300円、中学生以下・70歳以上100円)

・用具一式貸出1ラウンド200円

【場所】せたな町北檜山区豊岡

【問い合わせ先】まちづくり推進課 ☎0137-84-5111

北檜山グリーンパーク ☎0137-86-0530

瀬棚区

4月下旬よりオープン、予約受付中
せたな青少年旅行村

ケビンは、キッチン、水洗トイレ、冷蔵庫、暖房器具などの設備が充実。バリアフリー棟、バンガロー、持込テントサイトもあります。

【場所】せたな町瀬棚区西大里

【問い合わせ先】瀬棚総合支所 ☎0137-87-3311

大成区

4月オープン予定
大自然臼別渓谷 秘湯『湯とぴあ臼別』

お湯は天然硫酸塩泉で無色透明、湯温は約53度あり、慢性皮膚病や神経痛に効果があります。

【場所】せたな町大成区平浜(宮野国道沿に看板あり)

【入浴料】清掃協力金として100円

【問い合わせ先】せたな町大成総合支所 ☎01398-4-5511

郷土資料館からの

お知らせ

◎GW中の開館予定

GW期間(4月28日(土)～5月6日(日))は、全日開館します。

【開館時間】

午前9時～午後4時30分

◎企画展「熊大工 加藤貞夫の木彫り熊」

自分を「熊大工」と呼び、木を愛して作品を作り続けた加藤

藤貞夫の作品を、初期から円熟期まで展示します。関連した講演も予定しています。

【開催日時】4月28日(土)～8月26日(日)

午前9時～午後4時30分

※開催期間の祝日は開館します。

【講演開催日】

6月23日(土)

【開催場所】八雲町木彫り熊資料館展示室

【入場料】無料

【問い合わせ先】

八雲町郷土資料館

☎0137-63-3131



無料リサイクル市

「回して回してモー1回」

事前に町民の皆さまより回収した不用品を、開催当日どなたでも無料でお持ち帰りできるイベントです。

【開催日時】5月27日(日)

午前11時～午後3時

【会場】道立公園噴火湾パノラマパーク

【事前回収】

4月15日(日)・22日(日)

午前10時～午後2時

マックスバリュ八雲店駐車場

【回収品】

子供・大人衣類(春・夏物)、バッグ、くつ、布、食器、本、絵本、日用雑貨、家庭用品、オモチャ、遊具、その他の子供用品、紙袋大・中・小(当日の品を入れるため使用)他の方が使える状態の物をお持ちください。

【主催】

リサイクル&ハンドメイドサークル
hand in hand

【後援】噴火湾パノラマパーク

【協力】八雲町地域おこし協力隊

【問い合わせ先】

☎090-9529-0585(代表 茂木)



歌や踊りで盛り上がる！

第27回 高齢者ふれあい演芸会

2月17日、高齢者ふれあい演芸会(熊石老人クラブ連合会主催)が、八雲町ふれあい交流センターくまいし館で開催され、熊石地域の老人クラブ会員、八雲老人クラブ連合会員のほか、応援出演として熊石保育園と相沼保育園の園児など約270名が参加しました。毎年、熊石地域の高齢者が自ら企画し、参加する手づくりの演芸会で、この日は趣向を凝らした踊りや歌など30演目が披露され、参加者は楽しく、和やかな1日を過ごしました。



生きとし生けるものへの感謝を忘れない！

山海鳥獣魚族供養法要

熊石根崎町の法蔵寺(高橋憲雄住職)で3月9日、魚類、獣類の供養と感謝の気持ちを込めて「山海鳥獣魚族供養法要」が営まれ、熊石地区内の漁業従事者やハンターら約30人が自然の恵みに感謝しました。高橋住職らが本堂で読経し、焼香を行ったあと、境内にある290年余り前に建立された供養塔の前で、参加者は手を合わせ、一年間の豊漁や無事を祈りました。主催である山海鳥獣魚族供養法要奉賛会の佐藤弘会長は「生き物の命を頂いて生きているということに感謝の気持ちを忘れないように続けていきたい」と話していました。



身の回りの英語で楽しもう！

英語で遊ぼう！小学生！

3月26日、ふれあい交流センターくまいし館で、英語指導助手との会話や交流を通じて、英語に慣れ親しんでもらおうと「英語で遊ぼう！小学生！」(主催：八雲町教育委員会)が開催されました。この日は、小学2～6年生までの児童5名が参加し、八雲町の英語指導助手のアシュリー・ステファナクさんとダンカン・ウッドさんによる外国のゲームの紹介や、三匹の子豚の童話を英語で読み聞かせを行ったりしながら英語に親しみました。参加した児童らは、「すごく面白かったし、英語に触れてよかった」と話していました。



手作りや明治後期のおひな様まで集合！

全国各地のおひな様展

2月12日～3月3日の期間、やくもレディースネット・八雲町郷土資料館主催による全国各地のおひな様展が梅雲亭で行われました。2月25日には、やくもレディースネットの甘酒提供が行われたほか、3月3日には初めての試みとして、八雲茶道倶楽部による抹茶の提供が行われました。来場者は、抹茶や甘酒が振る舞われる中、さまざまなおひな様を眺め、桃の節句の雰囲気を楽しみました。



八雲町×学校法人上智学院 連携協定を締結 持続可能な開発目標(SDGs)の実現を！

3月22日、上智大学(東京都千代田区)で、上智学院理事長高祖敏明氏と岩村町長のほか、この交流の懸け橋となった株式会社ジェーシー・コムサの大河原毅代表取締役CEO、関係者が臨席する中、八雲町と学校法人上智学院が連携協定の締結式を行いました。上智大学とは、平成27年から交流を行っており、平成29年度は、上智大学の学生が八雲町に訪れ、農業・漁業体験や八雲高校の生徒との交流を行いました。今後も、域学交流プログラムに加え、お互いの発展のために連携を深める活動を行う予定となっています。



八雲町内で4カ所目！ 北海道新幹線、立岩トンネル 山崎工事 安全祈願

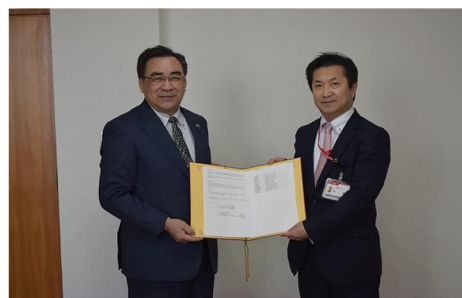
2月22日、北海道新幹線札幌延伸に向け、八雲町内4カ所目の本格的な工事着手となる立岩トンネル山崎工事(山崎)の安全祈願が実施されました。

式は工事を請け負う4社の共同企業体が主催し、発注者の鉄道・運輸機構や山崎1区、2区町内会など地元関係者約40名が工事の安全を祈りました。本工事は立岩トンネル全延長約17kmのうち約5kmの区間を担当し2024年春の完成を目指しています。



八雲町×郵便局 包括的連携に関する協定を締結 安心して暮らせる 地域づくりを目指して

八雲町と町内郵便局は、これまでも災害発生時における八雲町と八雲町内郵便局の協力に関する協定、地域協力に関する協定(高齢者等の見守り、道路損傷等の情報提供など)を締結していましたが、これまでの連携関係を発展させるため、3月20日に町内郵便局と包括的連携に関する協定を締結しました。この協定は、八雲町と町内の郵便局10局が人的・物的資源を活用し、地域社会の安心安全の確保及び活性化並びに町民サービスの向上を図ることを目的としています。今後は、この協定に基づいて郵便局との連携をさらに強化し、町のPRや地域の活性化などの取り組みの推進を図ります。



大きく育って、帰ってきてね！ ユーラップ川自然体験学習会 鮭の稚魚観察会

3月23日、国立八雲さけます事業所とユーラップ川上流域(鮭誕橋)で鮭の稚魚観察会が行われました(主催：教育委員会)。参加者は、事業所において人工授精でこの冬に誕生した鮭の稚魚へ給餌体験をした後、川に放流できるサイズとなった稚魚を放流し、鮭誕橋では、実際に自然の中で生活する稚魚の様子を水中カメラで観察を行い、ユーラップ川の自然について学びました。八雲地域では、さけます事業所やほかの孵化場と合わせ、1600万匹が放流されており、大きくなってふるさとに帰るのは、例年、3～5%程度となっています。



くらしの 情報 INFORMATION

町の花
ひまわり



お知らせ

町への寄附

○中島 勝利 様(札幌市)
宅地 1筆 135.12㎡

○高柳 元一 様(埼玉県)
山林 1筆 125.509㎡

○小林 擴 様(茨城県)
原野 1筆 330㎡

日曜・休日当番医

○八雲総合病院

4月8日、22日、29日、30日
5月3日、4日、5日、6日、

13日、20日、27日

☎0137-63-2185

○魚住金婚湯医院

4月15日

☎0137-67-2311

献血車ひまわり号

○熊石総合支所

4月24日(火)

・午前10時～11時30分

○八雲町役場

5月1日(火)

・午前10時～11時45分

・午後1時～4時30分

リコールについて

◎国土交通省から車両の
リコールのお知らせ

「リコール未改修車は、平成
30年5月から車検が通りま
せん」

該当する車両は早急にリ
コール作業を受けてください。

【該当車両例】

・いすゞi-COMO

・SUBARU

インプレッサ、レガシイ

・ダイハツ

ミラ、ハイゼットなど

4車種

・トヨタ、レクサス

ヴォクシー、カローラ、
SC430など 25車種

日産

エクストレイル、フーガな
ど 14車種

・BMW E46、3シリーズ
(318i、320iなど)

11車種

・ホンダ

フィット、アコードなど

31車種

・マツダ

RX-8、アテンザなど

5車種

・三菱

ランサー、アイなど4車種

【確認方法】

・インターネットでの検索

「リコール情報検索アプリ」

<https://www.jaspa.or.jp/use/r/mycar/application/recallsearch.html>

※BMWは対応していないた
め、メーカーHPで確認
ください。

・スマホ、タブレット用アプリ

「リコール情報検索」

【問い合わせ先】

国土交通省

タカタ専用ダイヤル

☎03-5539-0452

◎温水式浴室乾燥暖房機 のリコールのお知らせ

「火災発生の恐れがあります」

2001年6月～2009

年1月までに製造された温水

式浴室換気乾燥暖房機で、周

辺を焼損する火災が発生しま

した。対象品をお持ちの方は

点検受付センターへお問い合わせ

してください。

【対象メーカー】

・Rinnai(リンナイ)

・TOHOGAS(東邦ガス)

・TOKYOGAS

(東京ガス)



【問い合わせ先】

浴室暖房乾燥機

点検受付センター

☎0120-113-531

相 談

函館弁護士会による
無料法律相談

4月13日(金)、27日(金)

午後1時～4時(相談30分)

午後3時までに新たな受け

付けがない場合は終了する場

合があります。

※予約制・先着順

【会場】はぴあ八雲

【問い合わせ先】

函館弁護士会

☎0138-41-0232

性暴力被害者相談

性暴力の被害に遭われた方
や家族の方の相談に応じ、必
要な情報提供や支援をコー
ディネートします。

【日時】

月～金曜日(祝日除く)

午前10時～午後5時

【相談専用電話】

性暴力被害者対応チーム

函館、道南SART

(サート)

☎0138-85-8825

試験・講習

消防本部からの お知らせ

◎危険物取扱者試験

(平成30年度 第2回)

【試験日】 6月17日(日)

【受付期間】

・書面申請 5月10日(木)～17日(木)

・電子申請 5月7日(月)～14日(月)

【試験の種類】 甲種・乙種(第1～6類)・丙種

【試験地】 函館市ほか11市町

◎消防設備士試験

(平成30年度 第1回)

【試験日】 6月17日(日)

【受付期間】

・書面申請 5月10日(木)～17日(木)

・電子申請 5月7日(月)～14日(月)

【試験の種類】 甲種特類・甲種(第1～5類)・乙種(第1～7類)

【試験地】 函館市ほか6市

※防火対象物点検資格者講習、その他の資格を受講希望の方は消防書までご連絡ください。

【問い合わせ先】

・八雲町消防本部八雲消防署
予防第1・2係

☎0137-63-2686

・熊石消防署予防係

☎01398-2-3393

募 集

八雲町からのお知らせ

◎臨時職員を募集します

次の場所に備え付けの申込用紙に写真を貼付のうえ必要事項を記入(自筆)し、公共職業安定所の紹介状を添えて、総務課人事厚生係へ提出してください。

【申込用紙取得場所】

総務課人事厚生係、熊石総合支所、落部支所、熊石総合支所相沼泊川出張所または函館公共職業安定所八雲出張所

《土木作業員》

【募集人員】 1名

【応募資格】

・大型自動車運転免許および大型特殊自動車運転免許を有し車両建設機械運転技能講習を修了した方で、八

雲町内から通勤可能な65歳未満の方

※刈払機取扱作業従事者安全衛生教育講習および伐木等業務(大径木)安全衛生特別教育講習を受講している方が望ましい。

【勤務場所】

八雲町車両センター

(三杉町25-137)

【雇用期間】

5月1日～9月16日

※勤務成績により更新あり。

【勤務日】 月・金曜日

【勤務時間】

午前8時30分～

午後5時15分

※町道等除排雪作業時は、変則勤務となります。

【添付書類】

大型・大型特殊自動車運転免許証の写し、車両系建設機械運転技能講習修了証の写し、刈払機取扱作業従事者安全衛生教育講習および伐木等業務(大径木)安全衛生特別教育講習を受講済の方は修了証の写し

【業務内容】

土木作業、町道等除排雪作業および車両運転業務など

【賃金】 月額10,150円

【特別賃金】 年間96日分

※初年度は減額されます。

【保険等】

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入

【申込期限】

4月13日(金)

午後5時15分

※郵送の場合は必着

【試験予定日】 4月18日(水)

※時間は別途通知します。

【問い合わせ先】

建設課管理係

☎0137-62-2115

《図書館司書》

【募集人員】 1名

【応募資格】

・図書館司書の資格を有している方

・普通自動車運転免許を有し八雲町内から通勤可能な方

・ワード、エクセルなどパソコンの基本操作ができる方

【勤務場所】 八雲町立図書館

(相生町98番地)

【雇用期間】

5月1日～10月31日

※勤務成績により更新あり

【勤務日】 週休2日制

※ローテーションにより、土、日曜日の勤務があります。

【勤務時間】

午前8時30分～

午後5時15分

※遅番、夜間勤務あり

【添付書類】

・図書館司書資格証明書または証書の写し

・自動車運転免許証の写し

・課題レポート

※レポートの詳細は申込用紙添付資料を参照願います。

【業務内容】

図書館奉仕業務

(図書貸出受付、資料管理など)

【賃金】 月額6,500円

【特別賃金】 年間96日分

※初年度は減額

【保険等】

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入

【採用方法】

書類選考、レポート評価、面接試験

【申込期限】

4月18日(水)

午後5時15分

※郵送の場合は必着

【試験予定日】

4月23日(月)

※時間は別途通知します。

【問い合わせ先】

八雲町立図書館

☎0137-62-2507

1年間の小牧市への人事交流を終え、八雲町に戻って参りました財務課の鈴木です。短い間ではありましたが、1年間、小牧市職員として小牧市の観光やイベントの仕事に携わってきました。

八雲町役場に入庁して3年目で、小牧市への派遣ということで、昨年の春には大きな不安を抱えて小牧市へ行きました。

色々な方に支えられ1年間楽しく元氣よく仕事をする事ができました。また、観光分野の仕事だったので、地域の方や地元団体の方、さまざまな人と関わりを持つことができました。

人事交流に行っていないけれど、このような関係を持つことはできなかったですし、自分の中で大きな財産となりました。これからは、八雲町職員として小牧市での1年間の経験をこれからの業務に活かしていきたいと考えております。

また、若いうちにこのような経験をさせていただいたことにも、感謝しています。

八雲町と小牧市の交流についてですが、児童交流は今後も続きますが、八雲の山車行列を手

本としたお祭り「小牧平成夏まつり」は平成30年度をもって今の形に終止符を打ち、職員間の人事交流は一時中断します。

小牧市に行って、わかりましたが、児童交流の縁など、何年も八雲町の方との付き合いがあったり、地域団体などの交流で「八雲を知っている」「良いところだ!」と言ってくださる方がたくさんいらつしやいました。

愛知県と北海道という離れた場所でこういう絆があるということはとても素晴らしいことだと思えます。今後も八雲町と小牧市の交流を盛り上げ、お互い友好都市として誇りに思える市町になっていくよう、私は架け橋として頑張っていきたいと思っています。



愛知県小牧市・八雲町誌面交流



えーがね! (いいね) こまき

vol. 11

「北海道の暮らしにそこが、全く違う環境に飛び込んでみたい」という自らの希望から、貴重な2年間を送ることができました。

所属していた商工観光労政課では、北海道新幹線開業&パノラマパーク10周年記念事業や観光パンフレット更新業務、北海道カレースミット&花火大会など八雲町を盛り上げる大きな事業に携わらせていただきました。

観光客の誘客を図るための必要性、八雲町にとっての課題が分かった中で、自分の住んでいる町に愛着をもち、商工業事業者の方たちだけではなく、農業者漁業者の方々と共に地域経済の活性化を目指す点にやりがいを感じました。

また、役場・まちの皆さまの計らいで町内イベントの多くに参加したり、春はみづりホタテ養殖体験や山菜採り、冬はスノーモービル乗車体験をさせていただいたり、派遣で来なければできない醍醐味をたくさん味わい、充実した日々を過ごすことができました。小牧市役所に帰任後も、八雲町役場で学ん

だ手法を活かしていくとともに、山、海、川、温泉、おいしい食べ物など自然豊かな資源と尾張徳川家開拓の歴史がある八雲町の魅力を発信し、より多くの小牧市民に八雲町へ来てもらうなど交流が深められる活動ができればと思います。今までお世話になった八雲町の皆さまへ感謝します。ありがとうございました。





こわい？無過失責任

法テラス八雲法律事務所 弁護士 坪井 清隆
(函館弁護士会所属)



■「自分の不始末は自分で落とし前をつける」と、潔く生きることはできて、自分に落ち度のないことまで、責任を負わされるのは耐え難いですね。

■法律の世界には、過失責任主義という原則があります。過失責任主義とは、故意・過失がなければ、損害賠償責任を負わされることはないという原則です。この原則は、主に不法行為の分野における原則です。契約法の分野、例えば「誰かの保証人になり、全財産を持っていた」というようなケースは、保証人には落ち度はありませんが、これは保証人になるという意思表示をしたことの帰結であって、故意や過失の話とは、ちよつと性質が違います。

■でも、法律には、原則に対し例外があり、無過失責任というものがあります。

■民法715条は、事業のために他人を使用する者は、その被用者が第三者に加えた損害について損害賠償する責任を負うという規定です。実は、715条には、ただし書きがあり、被用者の選任およびその事業の監督について相当の注意をした場合には免責されると規定されています。厳密にいうと無過失責任そのものではありません。しかし運用レベルでは、このただし書きの適用はとても厳しく行われるので、実質的に無過失責任であると評価されています。

■民法718条の動物占有者の責任も、民法715条と同じような構造で、ペットの散歩中に、愛犬が誰かに噛みつくなどすると、この規定の適用を受けます。

■家の屋根から落雪があり、歩行者に怪我をさせた場合、どうなるでしょうか。民法717条によると、建物に瑕疵があったり、建物の保存をきちんとしていなかった場合は、最終的には所有者が無過失の責任を負うとしています。

■どうして無過失責任というものが存在するのでしょうか。これは、報償責任(利益の存するところ損失も帰属する)、危険責任(危険を支配する者が責任を負う)という観点から説明されることが多いです。部下、ペット、工作物の管理はしっかりしたほうがよさそうですね！

■当事務所では、皆さまからの各種法律相談を承っています。一定の資力要件を満たす方は、3回まで無料の法律相談をすることもできます。少しでも気になることがございましたら、お気軽にぜひ「法テラス八雲法律事務所(☎050-3383-8366)」まで相談予約のお電話をお寄せください。

また、「法テラス江差法律事務所(☎050-3383-5563)」でも、ご相談を承っていますのであわせてご利用ください。

八雲警察署からお知らせ

平成30年度 第1回北海道警察官募集中！～夢、今叶えるとき～
やりがいのある仕事！さまざまな知識、資格が役に立つ！仕事もプライベートも充実！
そんな仕事はここにある。北海道警察官を目指してみませんか。

【採用予定人員】210名程度

(1)男性A区分 125名程度、女性A区分35名程度 (2)男性B区分 40名程度、女性B区分10名程度
※B区分～学校教育法による高等学校に在学中の方を除く

【受付期間】3月1日(木)～4月23日(月)

(1)第1次試験日 5月20日(日) ※第1次試験は八雲警察署内で受験できます。
(2)第2次試験日 6月下旬～7月上旬

4月6日(金)～15日(日) 春の全国交通安全運動の実施
4月10日(火)「交通事故死ゼロを目指す日」が行われます!!!

一人ひとりが交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

○通園・通学をする子どもたちを交通事故から守ろう！

家庭や地域の大人が手本となり、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めましょう。

○高齢者が安心して外出できる安全な社会を作ろう！

交通事故死者数全体のうち、高齢者が半数以上です。思いやりのある安全運転を心がけましょう。

○自転車も「クルマ」です！自転車に乗るときは、「自転車安全利用五則」を守りましょう！

①自転車は、車道が原則、歩道は例外 ②車道は左側を通行

③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行 ④安全ルールを守る ⑤子供はヘルメットを着用

○道民一人ひとりが、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を持って飲酒運転を根絶しましょう。

【問い合わせ・申し込み先】函館方面八雲警察署 ☎0137-64-2110

知って
おきたい

みんなの年金ガイド

平成30年度 年金相談所開設日のお知らせ

今月の年金相談

4月12日(木)

10:30～12:00

13:00～15:30

完全予約制

4月5日(木)までにお申し込みください。
次回は5月17日(木)です。

第1・2会議室

1、年金相談所開設日について

平成30年度も下記の日程で、八雲町役場で年金相談所を開設します。
年金相談所は一人ひとりの相談内容に即した対応をするため「完全予約制」となっていますので、年金相談を希望される方は早めの事前予約をお願いします。

【年金相談所開設日】

- ・年金相談所は下記の日程で午前10時30分～正午、午後1時～3時30分まで開設されます。
- ・相談時間は各30分程度の予定です。1日の予約人数枠は8人です。

開 設 日		
4月12日(木)	8月9日(木)	12月13日(木)
5月17日(木)	9月13日(木)	1月17日(木)
6月14日(木)	10月18日(木)	2月14日(木)
7月12日(木)	11月15日(木)	3月7日(木)

- ※ 開設日および会場は変更になる場合もありますので、毎月の「広報やくも」でご確認ください。
- ※ 予約の際は、基礎年金番号を伺いますので、ご用意ください。
- ※ 予約状況により、ご希望の日時を指定できないことがありますので、あらかじめご容赦願います。

2、国民年金窓口手続きでのマイナンバー利用が開始されました

- (1) 平成30年3月5日より役場窓口での国民年金の手続きに、マイナンバーが必要となります。
- (2) マイナンバーを利用する際は、下記の書類が必要です。

①マイナンバーを確認できる書類（個人番号カード、通知カード、個人番号付きの住民票など）

②本人確認書類

- ・運転免許証など写真付きの公的な証明書なら1つ
- ・健康保険証、年金手帳など写真のない本人確認書類なら2つ

③代理人が来庁する場合は、代理人の本人確認書類

- ・運転免許証など写真付きの公的な証明書なら1つ
- ・健康保険証、年金手帳など写真のない本人確認書類なら2つ

- ※ マイナンバーは手続きに必要な書類の一つです。

手続きの内容によっては通帳・銀行印・離職票など他の書類が必要な場合があります。
事前に確認を希望される場合は、下記の住民生活課社会係までお問い合わせください

● 詳しくは、お近くの「年金事務所」へおたずねください ●

◆問い合わせ先	請求手続きや届け出など	ねんきんダイヤル	☎0570-05-1165
函館年金事務所	・加入手続きや納入相談など(国民年金課)	☎0138-82-8002	※アナウンスに従いおかけください。
	・障害年金の請求手続きなど(お客様相談室)		
役場窓口	住民生活課社会係(窓口5番)	☎0137-62-2112	
	熊石総合支所住民サービス課	☎01398-2-3111	

番号のかけ間違いにご注意ください

年金相談は完全予約制です。ご希望の方は、住民生活課社会係までご連絡願います。

みんなの公民館

あんどん絵(ねぶた絵)を描いてみよう!

「山車のあんどん絵」の描き方を基本から学んでみませんか? 7月の山車行列に参加する方はもちろん、興味のある方ならどなたでも参加できます。

【日時】

・4月20日(金) 午後6時30分〜9時
・4月21日(土) 午後2時〜5時
・4月22日(日) 午前9時〜正午

【内容】3日間であんどん絵を完成させます。

※染め粉の使い方、墨付け、ろう引き、色付けなど

【会場】八雲町公民館 展示室

【持ち物】

4Bの鉛筆、消しゴム、90センチメートル以上のものさし、希望する絵の原図(無いものがある場合は、主催者が用意します)

【講師】成田 幻節 氏

(ねぶた絵師・弘前市)

【参加費(材料代)】

一団体1,000円・個人500円

【申込方法】

4月11日(水)までに公民館へお申し込みください。(電話可)

金魚ねぶたを作ってみよう!

ねぶた絵師の先生に教わりながら、幸福をもたらす金魚として喜ばれている青森県の「金魚ねぶた」を作ってみましょう。親子での参加も大歓迎です。

【日時】4月21日(土)

午前9時30分〜正午

【対象】小学生以上の方(定員15名)

※小学生未満は保護者同伴

【場所】八雲町公民館展示室

【参加費】材料費、受講料

子ども600円・大人700円

※親子で1つの金魚ねぶたを作る場合は子ども1人分の料金となります。

【持ち物】鉛筆、消しゴム

【講師】成田 幻節 氏

(ねぶた絵師・弘前市)

【申込方法】

4月11日(水)までに公民館へお申し込みください。(電話可)



遊楽部学園(八雲町高齢者学級)参加者募集のお知らせ

遊楽部学園は、学び・体験・交流をとおして、健康づくりや生きがいづくりを目的にさまざまなプログラムを実施しています。お友達と一緒に参加してみませんか?

【対象】町内に在住の60歳以上の方

【期間】4月下旬〜3月下旬

※主に金曜日、午後1時30分〜2時30分に実施

【受講料】年間受講料 1,000円

【保険料】

・64歳以下 1,850円
・65歳以上 1,200円

※他に、自治会費等の実費がかかります。

【主催】八雲町教育委員会



健康管理教室



町外研修(江差町)

◆申し込み・問い合わせ先 社会教育課(八雲町公民館内) ☎0137-63-3131

IT町民サポートセンター

毎月第2、第4木曜日は町民ITサポートセンターの日です。町民のパソコンのトラブルやお悩みに無料で相談に応じます。パソコンの持ち込みや電話での相談も受け付けますのでお気軽にご利用ください。



内容 および 日程	日 程	会場・電話番号	時 間 帯
	4月12日(木)	八雲町公民館 2階 パソコン室 ☎0137-63-3131(内線304)	午後7時〜9時
	4月26日(木)	はぴあ八雲 1階 情報交流室 ☎0137-68-2228(内線12)	

図書館に行こう！

— ふらり1冊、情報ステーション —

図書館だより



『おはなしひろば』の様子
3月7日(水)開催

■八雲町立図書館 ☎0137-62-2507
【開館時間】 午前10時～午後6時
※水曜日は午後8時 日曜日は午後5時
【休館日】 月曜日、祝日、年末年始
■熊石総合支所図書室 ☎01398-2-3111
【開館時間】 午前8時30分～午後5時15分
【休館日】 土・日曜日、祝日、年末年始

本の返却は、どちらでも受付します

◎子ども向け行事

《おはなしのへや》

・おはなしひろば

「絵本・紙芝居の読み聞かせ」

・4月11日(水)

午後4時～4時30分

・4月27日(金)

午前11時～11時30分

《集會室》

・おたのしみこうさく会

4月14日(土) 午後2時

「そらとぶロケット」

・おたのしみどうわの日

4月21日(土) 午後2時

「童話サークルぴいたあ★ば
ん」による本の読み聞かせや
ゲームを行います。

◎映画会(視聴覚ホール)

・児童向け

4月14日(土) 午後1時

・大人向け

4月28日(土) 午後2時

◎ブックスタート

9ヶ月の赤ちゃんに絵本を手
渡します。

◆八雲地域

4月17日(火)
午前9時30分
(9ヶ月相談)

【場所】シルバープラザ

エントランスホールの催し

■「古本市」

【期間】4月24日(火)～5月6日(日)

● 祝日開館のおしらせ ●

4月29日(日・昭和の日)と、5月5日(土・こどもの日)は、午前10時～午後5時まで開館します。ぜひご利用ください。

図書館一口メモ

古本市のお知らせ

自宅で読み終えた本や、不用となった本はありませんか？事前に募集し、古本市を開催します。

【本の募集期限】4月22日(日)まで

※図書館へ本をお持ちください。

【募集する本】

自宅で読み終えた本や不用となった本
※ただし、全集・百科事典・破損本・汚損本・雑誌・コミックは除きます。

【古本市の開催日】

・期間 4月24日(火)～5月6日(日)

・時間 午前10時～午後6時

(水曜日は午後8時、日曜日は午後5時まで)

・場所 エントランスホール

今月の新刊本

おまじない



にしがなこ
西加奈子

少女、モデル、キャバ嬢、レズビアン…。社会の価値観に縛られ、「生きづらさ」を感じている「女の子」たちが「おじさん」のなげない一言で救われ…。全8編を収録。

今月のオススメ本

人間の未来

A-1の未来



やまなか しんや
山中伸弥・羽生善治

先端医療がすべての病気に勝つ日は来るのか。なぜ棋士は人工知能に負けたのか。どうすれば日本は人材大国になれるのか。ノーベル賞科学者と史上最強棋士が「10年後、100年後の世界」を予言する。

◎毎週入る新刊図書は、図書館ホームページ「新刊案内」をご覧ください。また、パソコン・スマートフォンを通じて町立図書館の蔵書を検索・予約することができます。

◎「やくも朗読サークル」の方々が「広報やくも」、北海道新聞のコラム「卓上四季」、女性投稿欄「いずみ」を吹き込みした「朗読CD」を貸し出しています。ご利用ください。

スポーツをしよう！



スポーツ少年団本部結団式
(昨年の様子)

【各事業の申し込みは総合体育館まで】

■八雲町総合体育館 ☎0137-62-2141

【開館時間】 午前9時～午後9時

※日曜日・祝日は午後5時まで

【休館日】 月曜日、年末年始

■熊石教育事務所 ☎01398-2-3111

スポーツだより



☆スポーツ行事の予定

〔はぴあ八雲〕

◎スポーツ少年団本部結団式
および交通安全のぼり旗
ロード作戦

4月21日(土)

・結団式 午後1時

・交通安全運動

午後1時30分

※今年度より、はぴあ八雲で行います。

〔総合体育館〕

◎平成30年度八雲カップミニ
バスケットボール大会

4月22日(日) 午前9時

〔スポーツ公園〕

◎第9回八雲ホテル旅館組合
U-10少年サッカー交流大
会(予定)

5月3日(祝・木)

5日(祝・土)

・開会式 午後0時30分

☆温水プールからの お知らせ

◎5月1日から開館時間
が変更されます

【開館日】

火・金曜日

午後2時～8時30分

(休館時間 午後5～6時)

・土曜日 午後2～5時

【休館日】 日・月曜日

◎アクアトレーナー

使用中止のお知らせ

アクアトレーナー2台が使用不可となっております、利用者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしています。再開が予定されしだい、温水プール窓口・HPでお知らせします。

☆八雲剣道連盟主催事業

◎剣道無料体験教室

「剣道に興味がある」「剣道を始めてみたい」という方を対象に、無料体験教室を行います。礼儀作法や体・竹刀の使い方など、剣道の基本的なことについての簡単な教室なので、気軽にお越しください。

【日時】

4月10日(火)、17日(火)

午後6～7時

(計2回開催)

【場所】

総合体育館 小体育室

【対象】 年長(5歳児)～大人

※親子参加大歓迎です

【問い合わせ先】

八雲剣道連盟事務局

阿部 雄一

☎0137-62-2111

(役場・事務局)

スポーツ少年団

団員募集

スポーツ少年団では、団員を募集しています。問い合わせは事務局までお寄せください。

◆八雲地域 八雲スポーツ少年団本部事務局

(総合体育館内) ☎0137-62-2141

◆熊石地域 熊石スポーツ少年団事務局

(熊石教育事務所内) ☎01398-2-3111

熊石地域	八雲地域										単位団名	募集対象	活動日	代表指導者
相沼空手	水泳	落部陸上	ミバスケットボール	サッカー	バレーボール	スキー	ヤングズ野球	陸上	卓球	柔道	剣道	小1～高3	火・金	阿部 雄一
小1～高3	小1～中3	小3～小6	小1～小6	小1～小6	小3～小6	小1～中3	小1～小6	小3～小6	小1～中3	小1～高3	小1～高3	小1～高3	火・金	阿部 雄一
月・火・金	火・木	火・木	月・水・金	火・木	火・木・金	(夏)水 (冬)月・水・金	水・木・金・土	火・木・土	水・金	木・土	水・金	水・金	火・金	阿部 雄一
桂川 末勝	三好くに子	白鳥 佑一	古澤 徹也	菊地 満彦	保原 岳人	神戸 正幸	藤本 教夫	古村 光	古澤 新一	塩田 英玄	佐藤 隆雄	佐藤 隆雄	火・金	阿部 雄一

※活動日、募集対象は「予定」ですので、詳しくは事務局まで

世帯と人口

前月対比

■ 男	8,282人(+ 14人)
■ 女	8,664人(- 18人)
■ 合計	16,946人(- 4人)
■ 世帯	8,569戸(+ 16戸)

2月末日現在住民基本台帳調べ

平成30年2月21日から
平成30年3月20日まで

戸籍の窓

健康メモ

《八雲地域》

内 容	日 程		受付 時間	会 場
	4 月	5 月		
3 カ月 健 診	18日(水)	31日(木)	12:30	シルバークラザ
6 カ月 相 談	17日(火)	22日(火)	9:30	
9カ月・乳児相談	17日(火)	22日(火)	9:30	
1 歳 児 相 談	11日(水)	23日(水)	9:30	
1歳6カ月健診	25日(水)	17日(木)	12:30	
3 歳 児 健 診	18日(水)	31日(木)	13:15	
5 歳 児 健 診	25日(水)	17日(木)	13:15	
歯科検診・フッ素塗布	11日(水)		13:45	
ほっとママの会	13日(金)	11日(金)	10:00	
母 親 学 級		11日(金)	10:00	
離乳食教室		16日(水)	9:45	

BCG・水痘 MR(麻疹・風疹)	3日(火)	8日(火)	15:30	シルバークラザ
B 型 肝 炎 ・ ヒ プ ・ 小児用肺炎球菌・ 四 種 混 合	2日(月) 9日(月) 16日(月) 23日(月)	7日(月) 14日(月) 21日(月) 28日(月)	要予約	八雲総合病院 (泌尿器科外来)
日 本 脳 炎	17日(火)	22日(火)	15:30	シルバークラザ
	6日(金)	18日(金)	15:30	八雲ユースラップ医院

※B型肝炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合予防接種について、
4月以降の会場が八雲総合病院へ変更となります。

※日本脳炎予防接種の詳細については、個別案内通知にてご確認ください。

※三種混合・ポリオワクチンの予防接種について、接種を希望される場合は、保健福祉課までご連絡ください。

※健診や予防接種の際、お子さんやご家族の方に発熱や下痢、ひどい咳等、体調不良の場合は事前にご相談ください。

【問い合わせ先】保健福祉課(シルバークラザ内)

☎0137-64-2111

《熊石地域》

内 容	日 程		受付 時間	会 場
	4 月	5 月		
ヒブ・肺炎球菌	5日(木)	10日(木)	13:00	熊石国保病院
四 種 混 合	5日(木)	10日(木)		
B 型 肝 炎	5日(木)	10日(木)		
水 痘	5日(木)			
B C G		10日(木)		
日 本 脳 炎	5日(木)	10日(木)		

※小学生以上は13:30~13:45の受付となります。

【問い合わせ先】熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111

乳幼児相談	20日(金)	23日(水)	9:30	母子健康センター
離乳食教室	20日(金)		10:00	
3 カ月 健 診	18日(水)	31日(木)	12:30	シルバークラザ
1歳6カ月健診	25日(水)	17日(木)	12:30	
3 歳 児 健 診	18日(水)	31日(木)	13:15	
5 歳 児 健 診	25日(水)	17日(木)	13:15	